

Web Caster

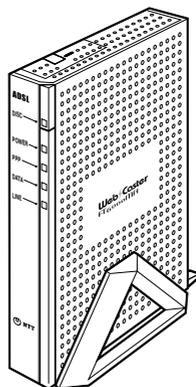
FT6000MN ワイヤレスセット

取扱説明書

このたびは、Web Caster FT6000MNワイヤレスセットをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

ご使用前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。

お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとに置いてお使いください。



安全にお使いいただくために 必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

「安全にお使いいただくために」のマーク説明

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかったり、機能停止を招く内容を示しています。

ご使用にあたってのお願い

本商品のご利用にあたって、当社のレンタル電話機がご不要となった場合は、局番なしの116番または当社の営業所等にご連絡いただければ、「機器使用料金」は、不要となります。

本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。本商品は家庭環境で使用することを目的としていますが、本商品がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

ご使用の際は取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本商品（取扱説明書、ソフトウェアを含む）は日本国内仕様であり、外国の規格等には準拠していません。また海外で保守サービスおよび技術サービスは行っていません。国内で使用する場合でも、日本語環境によるご利用のみのサポートとなっております。

This product is designed for only use in Japan and we are not offering maintenance service and technical service of this product in any foreign country. It works properly in only Japanese Operating System.

本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。

本商品を分解したり改造したりすることは、法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。

本書に、他社商品の記載がある場合、これは参考を目的としたものであり、記載商品の使用を強制するものではありません。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。

この取扱説明書、ハードウェア、ソフトウェアおよび外観の内容について将来予告なしに変更することがあります。

 **警告**

万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認して、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客さまによる修理は危険ですから絶対におやめください。

本商品の通風孔などから内部に金属類や燃えやすい物などの、異物を差し込んだり落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合は、すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

万一、内部に水などが入ったり、本商品をぬらした場合は、すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

本商品を分解・改造したりしないでください。火災・感電の原因となることがあります。また、改造は法律で禁止されています。

本商品のキャビネットは外さないでください。感電の原因となることがあります。指定以外の内部の点検・調整・清掃・修理は、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

異常音がしたり、キャビネットが熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

発熱・発煙・異臭がする場合、そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

本商品のそばに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品や水の入った容器、または小さな金属類を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。

ふる場や加湿器のそばなど、湿度の高いところでは設置および使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

AC100 Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

差込口が2つ以上ある壁の電源コンセントに他の電気製品の電源プラグ等を差し込む場合は、合計の電流値が電源コンセントの最大値を超えないように注意してください。火災・感電の原因となります。

警告

電源コードに傷をつけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源コードが傷んだら、電源プラグをコンセントから抜き、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

電源コードが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因になることがあります。すぐに電源プラグを電源コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

ぬれた手で本商品を操作しないでください。感電の原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

本商品のキャビネットを構成する部品同士の接合部には手を触れないでください。けがの原因となることがあります。

お客様がご用意された機器を本商品に接続してお使いになる場合は、あらかじめ当社のサービス取扱所に確認してください。確認できない場合は、絶対に接続して使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

本商品を移動させる場合は、電源プラグを電源コンセントから抜き、電話機コードを差込口から抜いて、外部の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。電源コードや電話機コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

万一、漏電した場合の感電事故防止のため、必ずアース線を取り付けてください。また、アース線をガス管に接続しないでください。爆発の原因となることがあります。

電源プラグを電源コンセント（AC100V）に差し込むときは、確実に差し込んでください。電源プラグの刃に金属などが触れると、火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグを電源コンセントから抜くときは、必ず電源プラグの本体を持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源プラグを電源コンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより火災・感電の原因となることがあります。

本商品を医療機器や高い安全性が要求される用途では使用しないでください。人が死亡または重傷を負う可能性があり、社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。

お使いになる前に（設置環境）

 **注意**

直射日光の当たるところや、ストーブ、ヒータなどの発熱器のそばなど、温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がり、火災の原因となることがあります。

調理台のそばなど油飛びや湯気が当たるような場所、ほこりの多い場所、鉄粉や有毒ガスが発生する場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上にものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となります。

振動・衝撃の多い場所に置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

本商品を横置きにしないでください。通風孔がふさがれ内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

必ず付属の縦置きスタンドを使用して縦置きをご利用ください。

高い信頼性を要求される、幹線通信機器や電算機システムでは使用しないでください。社会的に大きな混乱が発生するおそれがあります。

お使いのとき

注意

雷が鳴り出したら、電源コードに触れたり、周辺機器の接続をしたりしないでください。落雷により感電の原因となることがあります。

本商品や電源コードを熱器具に近づけないでください。キャビネットや電源コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

本商品の近くに、紙などの燃えやすいものを置かないでください。発熱により火災の原因となることがあります。

本商品の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと本商品の内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

次のような使いかたはしないでください。

- じゅうたんや布団の上に置く。
- テーブルクロスなどをかける。
- 本棚、タンスの中、押入の中など風通しの悪い場所に置く。
- 横置きに置く。

長期間ご使用にならないときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

電源コードには、延長コードは使わないでください。火災の原因となることがあります。

お手入れをするときは、安全のため必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

本商品に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。壊れてけがの原因となることがあります。

本商品のプラスチック部分の一部に、光の具合によってはキズに見える部分があります。プラスチック部分の制作過程で生じることがあるものですが、構造上および機能上は問題ありません。安心してお使いください。

取り扱いについて

お願い

ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。

落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。

管理者パスワードやネットワーク名（ESSID）は、必ず変更してください。

- 管理者パスワードを変更しないと、ネットワーク上の誰からでも本商品の設定を行うことができ、セキュリティの面から非常に危険です。
- 本商品の WEP または MAC アドレスフィルタリング設定は必ず行ってご使用ください。隣接した同一機種（Web Caster FT-STC-N や Web Caster FT-STU-N）を使用した無線 LAN から、アクセスされる可能性があります。セキュリティの面から非常に危険です。

置き場所について

お願い

製氷倉庫など特に温度が下がるところに置かないでください。本商品が正常に動作しないことがあります。

電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（電子レンジ、スピーカ、テレビ、ラジオ、蛍光灯、電気こたつ、インバータエアコン、電磁調理器など）。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音等が大きくなったり、通信ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
- テレビ、ラジオなどに近くと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 放送局や無線局などが近く、雑音等が大きいときは、本商品の設置場所を移動してみてください。

硫化水素が発生する場所（温泉地）などでは、本商品の寿命が短くなることがあります。

周囲の環境（壁、家具など）によって使用範囲が狭くなる場合があります。

- Web Caster FT6000MN アクセスポイントと Web Caster FT-STC-N や Web Caster FT-STU-N を接続したパソコン間で通信できる範囲を確かめてください。

マニュアル構成

本商品の取扱説明書は下記のように構成されています。ご利用の目的に合わせてお読みください。

○ 取扱説明書(本書)

Web Caster FT6000MNの基本機能についての説明書です。

○ 詳細取扱説明書(CD-ROM:HTMLファイル)

本書には記載されていない、Web Caster FT6000MNのより詳細な機能について解説しています。

○ お困りのときには(CD-ROM:HTMLファイル)

Web Caster FT6000MNの利用中にトラブルが起きたときの対処法について問題の種類で検索して読むことができます。

CD-ROMの操作方法について(●本書P15「電子マニュアルの見かた」)

Windows[®] は米国Microsoft[®] Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Windows[®] 98は、Microsoft[®] Windows[®] 98 operating systemの略です。

Windows[®] Meは、Microsoft[®] Windows[®] Millennium Edition operating systemの略です。

Windows[®] XPは、Microsoft[®] Windows[®] XP Home Edition operating systemおよびMicrosoft[®] Windows[®] XP Professional operating systemの略です。

Windows[®] 2000は、Microsoft[®] Windows[®] 2000 Professional operating systemの略です。

Netscape、Netscape NavigatorおよびNetscape Communicatorは、米国Netscape Communications Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Macintosh[®] は、米国Apple Computer, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。

Acrobat[®] Readerは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他の各会社名および各製品名は、各社の商標または登録商標です。

本書の見かた

必要に応じて、以下の順番でお読みください。

1 章.はじめにお読みください

Web Caster FT6000MN ができることや、ご使用になる前に知っておいてほしいことを記載しています。最初に必ずお読みください。

2 章.Web Caster FT6000MN に接続しよう

Web Caster FT6000MN を設置して、回線に接続します。

3 章.パソコンを接続しよう

パソコンを接続し、必要な設定を行います。

4 章.Web 設定で設定する

インターネット接続までの Web Caster FT6000MN の設定をブラウザで行います。Ethernet ポート接続の場合には、ケーブル接続後、利用ができます。Web Caster FT6000MN ステーションからの接続でも、ドライバのインストールなどの後、利用ができるようになります。

5 章.セキュリティ機能について

必要に応じてセキュリティの設定を行います。

6 章.Web Caster FT6000MN を活用しよう

Web Caster FT6000MN でお使いいただけるルータ機能について説明しています。



お知らせ

本書に書かれていない Web Caster FT6000MN のより詳細な機能や、「お困りのときには」は付属 CD-ROM をご覧ください。

本文中では Web Caster FT6000MN を「Web Caster FT6000MN アクセスポイント」、Web Caster FT-STC-N / Web Caster FT-STU-N を「Web Caster FT6000MN ステーション」と呼びます。

はじめに

Web Caster FT6000MNをご使用していただくにあたり、下記の内容をご確認ください。

ADSLのサービス提供地域であっても、設備・回線等の都合により本商品をご利用になれない場合があります。

遠隔検針（ノーリング通信サービス）や警備保障、回線自動選択装置（ACR）等の電話回線を利用したサービスを利用されている場合、それらのサービスに支障をきたす場合があります。

ADSL区間の距離や設備状況、他回線からの影響、お客様宅内で接続されている通信設備（ACR等）等の影響により、最大通信速度が当初より得られない場合や、通信速度が変動する状態または通信が利用できない状態となる場合があります。

ADSLによるインターネット常時接続をご利用の場合、ネットワークを介して外部から不正侵入および情報搾取等の危険が増えます。必要に応じて、お客様のパソコン上にファイアウォールのソフトウェアをインストールする等の対応をお願いいたします。

本商品は当社が提供する「フレッツ・ADSL」のサービス用の装置であり、他の事業者が提供するADSLサービスではご利用になれません。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

ワイヤレス機器の使用上の注意

本商品は、2.4 GHz帯域の電波を使用しています。この周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

- (1) 本商品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- (2) 万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
- (3) その他、電波干渉の事例が発生し、お困りのことが起きた場合には、当社のサービス取扱所にお問い合わせください。

本商品は、2.4 GHz全帯域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。変調方式としてDS-SS方式を採用しており、与干渉距離は40 mです。



- 2.4 : 2.4 GHz帯を使用する無線設備を示す
- DS : 変調方式を示す
- 4 : 想定される干渉距離が40 m以下であることを示す
- : 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

目次

安全にお使いいただくために必ずお読みください	2
マニュアル構成	8
本書の見かた	9
はじめに	10
「詳細取扱説明書」目次	14
電子マニュアルの見かた	15
1 章 はじめにお読みください	1-1
1-1 Web Caster FT6000MN できること	1-2
フレッツ・ADSL でADSL 網インターネット	1-2
無線 LAN として使う	1-3
1-2 セットを確認してください	1-4
1-3 各部の名前とはたらき	1-5
Web Caster FT6000MN アクセスポイント	1-5
Web Caster FT6000MN ステーション	1-8
1-4 あらかじめ確認してください	1-9
フレッツ・ADSL サービスおよびプロバイダとの契約はお済みですか	1-9
パソコンの準備	1-10
1-5 設定方法について	1-18
Web 設定	1-18
ユーティリティで簡単設定	1-19
1-6 Web Caster FT6000MN とパソコンの構成を決めよう	1-20
セットアップの流れ	1-21
2 章 Web Caster FT6000MN に接続しよう	2-1
2-1 Web Caster FT6000MN を設置する	2-2
Web Caster FT6000MN アクセスポイントの置き場所を決めよう	2-2
縦置きスタンドを取り付ける	2-2
2-2 電源を接続する	2-3
2-3 回線を接続する	2-4
ADSL 回線に接続する	2-4
3 章 パソコンを接続しよう	3-1
3-1 Web Caster FT6000MN アクセスポイントの Ethernet ポートに	
パソコンを接続する場合	3-2
パソコンを接続する	3-3

3-2	Web Caster FT6000MN ステーションにパソコンを接続する場合	3-4
	Web Caster FT6000MN ステーションを増設するには	3-7
	Web Caster ユーティリティをインストールする	3-8
	セットアップウィザードで設定をする (ステーション)	3-10
	Web Caster FT6000MN アクセスポイントとの 通信状態を確認する (ステーションマネージャ)	3-17
	Windows® XP で Web Caster FT6000MN ステーションを 使用するには	3-18
4 章	Web 設定で設定する	4-1
4-1	Web Caster FT6000MN の設定をする	4-2
4-2	インターネットの接続設定をする	4-4
4-3	インターネットへの接続と切断	4-6
	インターネットに接続する	4-6
	インターネットを切断する	4-6
5 章	セキュリティ機能について	5-1
5-1	セキュリティ機能について	5-2
5-2	IP パケットフィルタリング	5-3
	ブラウザで設定する	5-3
5-3	IP マスカレード機能 (アドバンスド NAT)	5-5
	IP マスカレード (アドバンスド NAT) とは	5-5
	ブラウザで設定する	5-6
5-4	無線 LAN ネットワーク内のセキュリティ機能	5-7
	ESSID (ネットワーク名)	5-7
	WEP/128 bitWEP	5-9
	MAC アドレスフィルタリング機能	5-12
6 章	Web Caster FT6000MN を活用しよう	6-1
6-1	ファイルとプリンタの共有 (Windows®)	6-2
	LAN に接続するための準備	6-3
	ファイルとプリンタを共有する	6-5
6-2	ネットワークゲーム (ネットワーク対応アプリケーション) を利用する	6-7
	ブラウザで設定する	6-7
6-3	外部にサーバを公開する	6-8
	パソコンの IP アドレスの設定をする	6-9
	Web Caster FT6000MN を設定する	6-14

7 章	お困りのときには	7-1
7-1	トラブルシューティング	7-2
7-2	Web Caster FT6000MN を初期化する	7-5
	Web 設定で初期化する	7-5
	DISC スイッチで初期化する	7-6
8 章	付録	8-1
8-1	製品仕様	8-2
	Web Caster FT6000MN アクセスポイント仕様	8-2
	Web Caster FT6000MN アクセスポイントのディップスイッチ	8-3
	Web Caster FT6000MN ステーション仕様	8-4
	Web Caster FT6000MN ワイヤレスセットのソフトウェア仕様	8-6
	初期設定値	8-7
8-2	別売オプション	8-8
8-3	用語解説	8-9
8-4	索引	8-11
8-5	保守サービスのご案内	8-13

「詳細取扱説明書」目次

付属CD-ROM（ユーティリティ集）にはWeb Caster FT6000MNの詳細な機能について説明した「詳細取扱説明書」がHTMLファイルで収録されています。ここではその概要を示します。電子マニュアルの見かたについては、P15を参照してください。

1 章 LAN 機能

- 1-1 機能一覧
- 1-2 ファイルとプリンタの共有（Windows®）
- 1-3 パソコン間通信（アドホックモード）
- 1-4 AirMac®対応のパソコンでインターネット接続

2 章 ユーティリティの使いかた

- 2-1 ステーションマネージャの使いかた

3 章 Web 設定の使いかた

4 章 ドライバの手動インストール（Windows®）

- 4-1 Web Caster FT6000MNステーション（Web Caster FT-STC-N）のドライバをインストールする
- 4-2 Web Caster FT6000MNステーション（Web Caster FT-STU-N）のドライバをインストールする

電子マニュアルの見かた

「詳細取扱説明書」や、「お困りのときには」は、付属の CD-ROM (ユーティリティ集) の電子マニュアルをご覧ください。

- 1 パソコンを起動し、付属の CD-ROM (ユーティリティ集) を CD-ROM ドライブにセットする
「MENU」の HTML ファイルが自動的に開きます。
自動的に起動しない場合は CD-ROM フォルダの「MENU.htm」をダブルクリックしてください。
- 2 読みたいファイルをクリックする



お知らせ

「詳細取扱説明書」または「お困りのときには」をご覧になるには、Web ブラウザがインストールされている必要があります。

1

はじめにお読みください

1

最初に必ずこの章の内容をご確認ください。

- 1-1 Web Caster FT6000MNで
できること 1-2
- 1-2 セットを確認してください 1-4
- 1-3 各部の名前とはたらき 1-5
- 1-4 あらかじめ確認してください 1-9
- 1-5 設定方法について 1-18
- 1-6 Web Caster FT6000MNと
パソコンの構成を決めよう 1-20

Windows® Meは、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating systemの略です。

Windows® 98は、Microsoft® Windows® 98 operating systemの略です。

Windows® XPは、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating systemおよびMicrosoft® Windows® XP Professional operating systemの略です。

Windows® 2000は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemの略です。

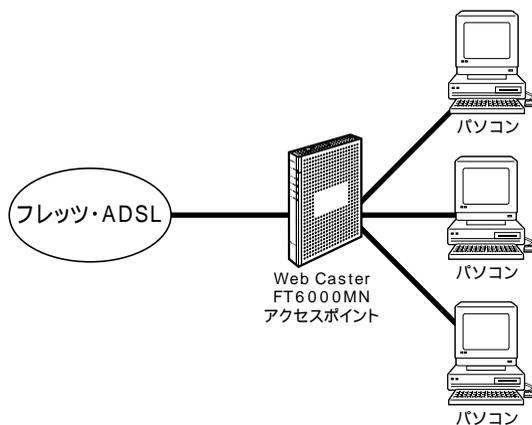
Web Caster FT6000MN で できること

Web Caster FT6000MN は、内蔵 ADSL モデムを使用して、ADSL 網インターネットを利用できる ADSL モデム内蔵のプロードバンドルータです。

ここでは Web Caster FT6000MN の便利な使いかたをご紹介します。

フレッツ・ADSL で ADSL 網インターネット

内蔵 ADSL モデムを使用して、フレッツ・ADSL を利用したインターネット接続ができます。Web Caster FT6000MN に接続された複数台のパソコンからインターネットに接続できます。



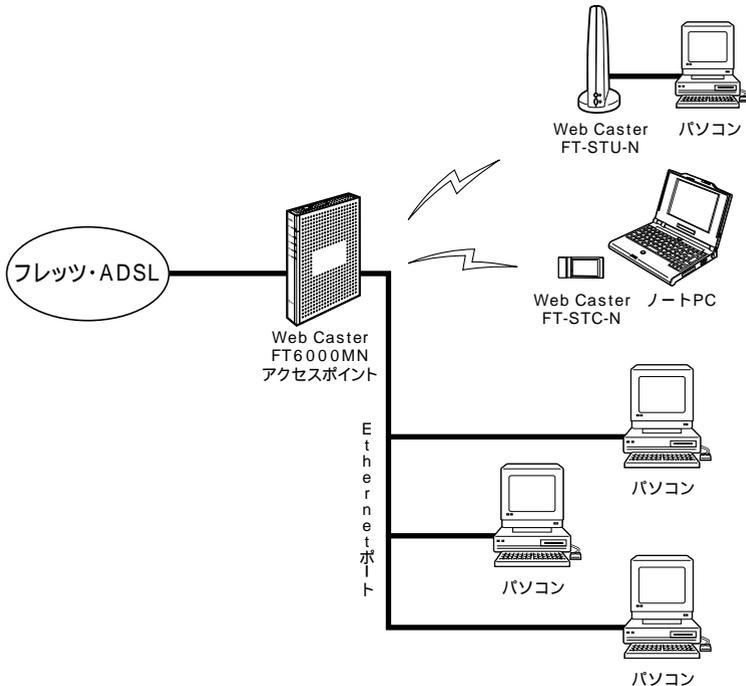
Web Caster FT6000MN では次のようなルータ機能をご利用になることができます。

- ・ IP マスカレード (アドバンスド NAT)
- ・ ポートマッピング (アドバンスド NAT オプション)
- ・ IP パケットフィルタリング
- ・ ダイナミックポートコントロール機能
- ・ DHCP サーバ機能
- ・ Proxy DNS
- ・ 不正アクセス検出機能
- ・ 通信情報ログ (アクセスログ機能)
- ・ UPnP 機能 (Windows Messenger や MSN Messenger を使う)
- ・ PPPoE ブリッジ
- ・ 複数固定 IP サービス対応
- ・ 無通信監視タイマ
- ・ シングルユーザアクセスモード
- ・ 自動接続先複数選択

設定方法や制限事項などの詳細については、本商品付属の CD-ROM に収録されている「詳細取扱説明書」(HTML ファイル)をご覧ください。

無線 LAN として使う

Web Caster FT6000MN ステーションに接続したパソコンから Web Caster FT6000MN アクセスポイントに無線接続ができます。(無線 LAN IEEE802.11 b 準拠)



ファイルとプリンタの共有

Web Caster FT6000MN アクセスポイント、Web Caster FT6000MN ステーションに接続したパソコン間で、無線接続、有線接続に関係なくファイルやプリンタを共有することができます。(●P6-2)

Web Caster FT6000MN ステーションの増設

別売の Web Caster FT-STC-N、Web Caster FT-STU-N を増設することができます。

接続できるパソコンは Ethernet ポート接続のパソコンも含めて全部で 32 台までです。インターネットへの同時接続利用は、10 台以下でのご使用をお勧めします。

WEP の機能を使うと暗号化処理が行われるため無線区間の速度が遅くなります。無線 LAN の実効速度は理論値と異なります。

1

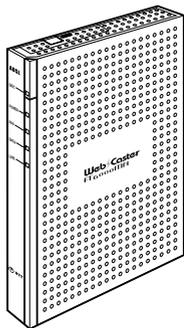
はじめに
お読みください

1-2 セットを確認してください

設置を始める前に、構成品がすべてそろっていることを確認してください。セットに足りないものがあつたり、取扱説明書に乱丁・落丁があつた場合などは、当社のサービス取扱所にご連絡ください。

構成品

Web Caster FT6000MN アクセス
ポイント

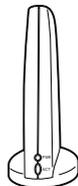


Web Caster FT6000MN
ステーション

(お買い求めのセットによりどちらかが同梱されています。)

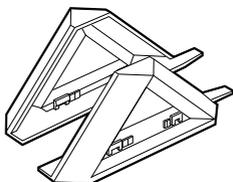


Web Caster
FT-STC-N



Web Caster
FT-STU-N

縦置きスタンド



電話機コード(2 m)

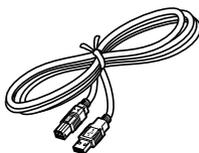


LANケーブル(2 m)



複数台のパソコンを接続する場合は市販のLANケーブル(ストレート)をご購入ください。

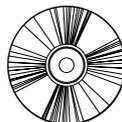
USBケーブル(1 m)
(Web Caster FT6000MN
ワイヤレスセットUにのみ
添付されています。)



取扱説明書(本書)



CD-ROM
(ユーティリティ集)



保証書

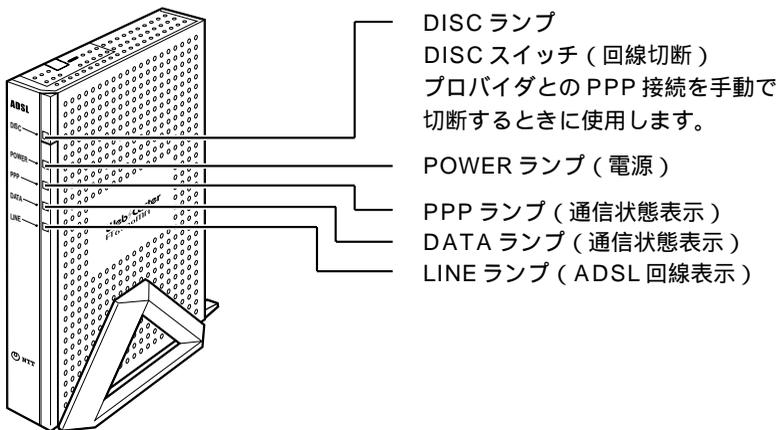
ワイヤレス機器
使用上の注意シール

NTT 通信機器お取扱
相談センターシール

1-3 各部の名前とはたらき

Web Caster FT6000MN アクセスポイント

前面図



1
はじめに
お読みください

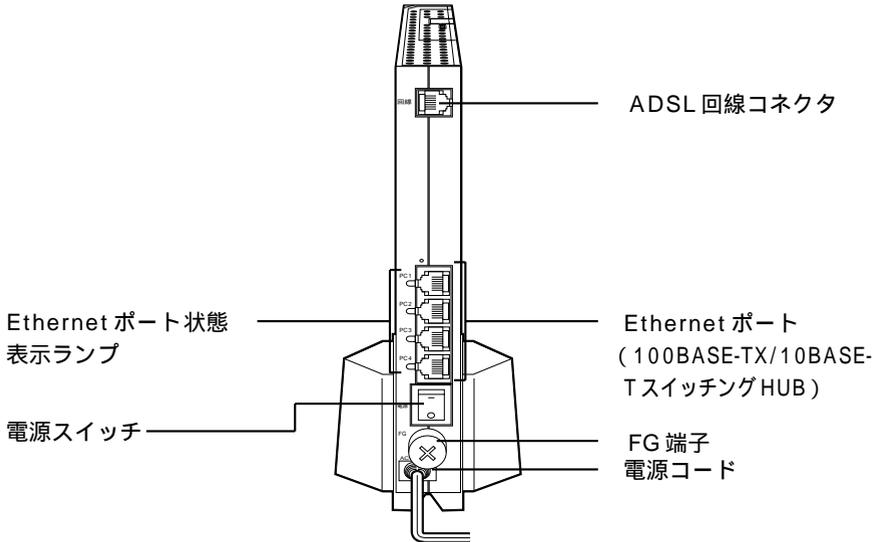
【ランプ表示】

ランプの種類	ランプのつき方(色)	本商品の状態
DISC ランプ	緑 (点灯)	ADSL 回線接続中 (通信中)
	赤 (点灯)	ADSL 回線へ接続できないとき
	消灯	ADSL 回線へ接続できるとき
POWER ランプ (電源)	緑 (点灯)	電源が入っているとき
	オレンジ (点灯)	ファームウェアをバージョンアップしているとき
PPP ランプ (通信状態表示)	緑 (点灯)	PPP リンクが確立しているとき (正常)
	緑 (点滅)	PPP 認証後のリンク確立に失敗したとき
	緑 (遅い点滅)	PPP の認証が失敗したとき
	オレンジ (早い点滅)	PPPoE 接続の確立に失敗したとき
DATA ランプ (通信状態表示)	緑 (点灯)	Web Caster FT6000MN ステーション、Ethernet ポートでデータ送受信をしているとき
	消灯	Web Caster FT6000MN ステーション、Ethernet ポートでデータ送受信していないとき (注)
LINE ランプ (ADSL 回線表示)	緑 (点灯)	ADSL 回線のリンクが確立しているとき
	赤 (遅い点滅)	ADSL 回線がトレーニング中のとき
	赤 (早い点滅)	ADSL 回線のリンク確立中のとき

早い点滅 0.2 秒間隔
点滅 0.1 秒点灯、0.9 秒消灯
遅い点滅 1 秒間隔

注意：アドホックモード時の Web Caster FT6000MN ステーション同士のデータ送受信では Web Caster FT6000MN アクセスポイントの DATA ランプは点灯しません。

背面図



ADSL 回線コネクタ

電話機コードを使って ADSL 網と接続します。

Ethernet ポート (100BASE-TX / 10BASE-T スイッチング HUB)
パソコンまたは、HUB を接続します。

FG 端子

アース線を取り付ける端子です (アース線は付属されていません)。

電源コード

電源コンセントに接続します。

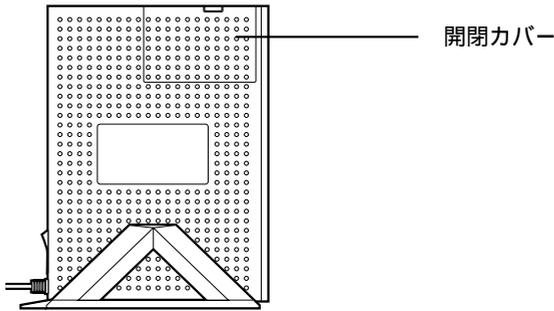
Ethernet ポート状態表示ランプ

パソコン、または HUB が接続され、リンクが確立しているときに点灯します。

電源スイッチ

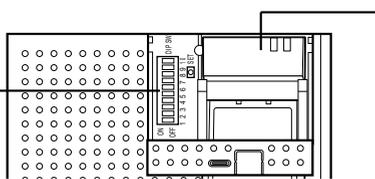
電源の入 / 切を切り替えるスイッチです。
電源を入れるときは「-」側を押します。

側面図



< カバー内部 >

ディップスイッチ
動作が不安定になる
ことがありますので、
工場出荷時の設定の
ままお使いください。



拡張カードスロット
無線 LAN 通信を利用
するための、Web
Caster FT-STC-N
が装着されています。

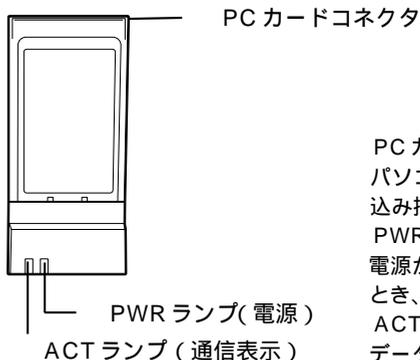
お願い

拡張カードスロットに装着されている Web Caster FT-STC-N を取り外さないでください。

1
はじめに
お読みください

Web Caster FT6000MN ステーション

Web Caster FT-STC-N

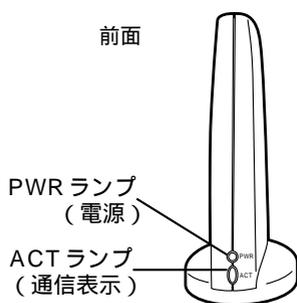


PC カードコネクタ
パソコンの PC カードスロットに差し込み接続します。
PWR ランプ(電源)
電源が入っており、無線状態が正常なとき、緑色で点灯します。
ACT ランプ(通信表示)
データ通信中に緑色で点滅します。

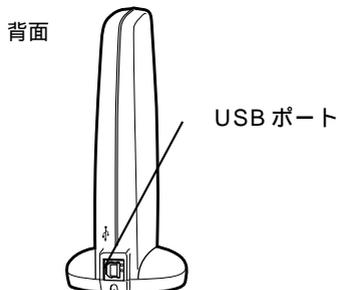
お願い

PC カードコネクタには手を触れないでください。故障の原因となります。

Web Caster FT-STU-N



PWR ランプ(電源)
接続されたパソコンに Web Caster FT-STU-N の USB ドライバがインストールされて使用可能状態になっているとき緑色で点灯します。
ACT ランプ(通信表示)
データ通信中に緑色で点滅します。



USB ポート
添付の USB ケーブルを使って、パソコンの USB ポートに接続します。

1-4 あらかじめ確認してください

Web Caster FT6000MN を接続する前に次のことを確認しておきましょう。

フレッツ・ADSL サービスおよびプロバイダとの契約はお済みですか

フレッツ・ADSL サービスへのお申し込み

Web Caster FT6000MN をご利用になるにはフレッツ・ADSL サービスへのお申し込みが必要です。当社との契約をお済ませください。なお、他通信事業者様が提供するADSL サービスはご利用になれません。

プロバイダとの契約

フレッツ・ADSL に対応したプロバイダへのご契約が必要となります。各プロバイダのサービス内容やお申し込み受付状況等につきましては、それぞれのホームページ等にてご確認ください。なお、各プロバイダへのご契約申し込みについては、フレッツ・ADSL お申し込み後、当社から提供時期等のご連絡をいたします。連絡を待ってから行っていただきますようお願いいたします。

フレッツ・ADSL に対応したプロバイダについては当社ホームページからも参照できます。

《当社ホームページ》 <http://www.ntt-east.co.jp/flets/>
<http://www.ntt-west.co.jp/flets/>

1
はじめに
お読みください

パソコンの準備

パソコンの Ethernet ポートについて

Web Caster FT6000MN アクセスポイントと接続する端末機器（パソコンなど）には、Ethernet ポート（100BASE-TX / 10BASE-T）が必要です。お使いのパソコンなどに Ethernet ポートがない場合は、100BASE-TX / 10BASE-T 対応の LAN ボードまたは LAN カードをあらかじめご準備のうえ、パソコンに取り付けてください。

取り付け後は、LAN ボード / カードの取扱説明書に従って正しく動作することを確認してください。

また、USB ポートまたは PC カードスロットがある場合には、Web Caster FT6000MN ステーションを接続してご利用になることができます。

Web ブラウザの環境について

Web Caster FT6000MN は、Web ブラウザで設定を行います。

Web ブラウザによる設定では、以下の点に注意してください。

Web ブラウザは以下のバージョンに対応しています。

Windows[®] の場合

- ・ Microsoft[®] Internet Explorer Ver. 4.0（推奨 5.5）以上に対応
- ・ Netscape Navigator Ver. 6.1 以上に対応

Macintosh[®] の場合

- ・ Microsoft[®] Internet Explorer Ver. 5.0 以上に対応
- ・ Netscape Navigator Ver. 6.1 以上に対応

説明に使用している画面表示は、お使いの Web ブラウザやお使いの OS バージョンによって異なります。

お使いの Web ブラウザや Web ブラウザの設定により、説明されている操作を行った際に、Web ブラウザが以前に保存していた内容を表示する場合があります。回線の状況や設定によっては、設定内容が Web ブラウザに表示されるまでに時間がかかる場合があります。

パソコンをLAN対応にする

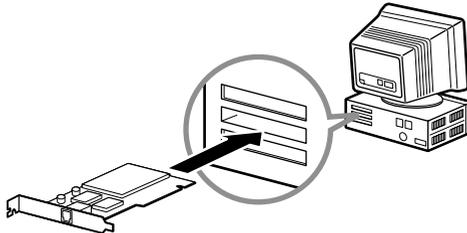
Ethernet ポートの準備

Ethernet ポートで接続する場合は、パソコンに Ethernet ポート（100BASE-TX / 10BASE-T ポート）の準備が必要です。お使いのパソコンに Ethernet ポートがない場合は、Web Caster FT6000MN の設置を始める前に、100BASE-TX / 10BASE-T 対応の LAN ボードまたは LAN カードを取り付けて、増設してください。

取り付け後は、LAN ボード / カードの取扱説明書に従って正しく動作することを確認してください。正しく動作していない場合は、先に LAN ボード / カードの問題を解決してから Web Caster FT6000MN の設置を行ってください。

デスクトップ型やタワー型のパソコンの場合

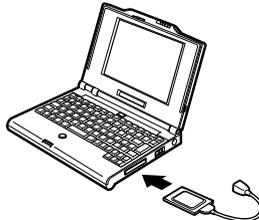
デスクトップ型やタワー型のパソコンの場合は、拡張スロットに LAN ボードを取り付けます。スロットには PCI や ISA などの種類があるので、お使いのパソコンで空いているスロットの種類を確認してから対応した LAN ボードを取り付けてください。



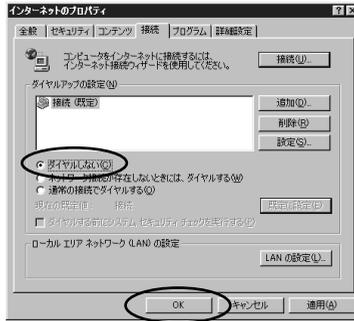
ノート型パソコンの場合

ノート型パソコンの場合は、PC カードスロットに LAN カードを取り付けます。（内蔵されている場合もあります。）

PC カードスロットの規格や付属ソフトには種類があるので、お使いのパソコンに対応した Ethernet ポートをご利用ください。



引き続き、[コントロールパネル]の[インターネットオプション]をダブルクリックします。[接続]タブで[ダイヤルしない]という項目にチェックを入れ[OK]ボタンで保存してください。

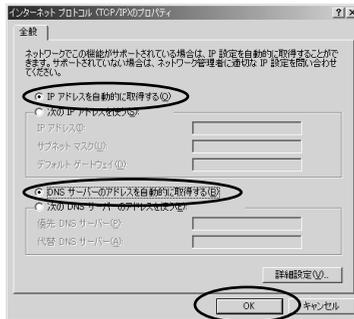


LANの設定で、プロキシサーバを使用する設定になっていると、正しくインターネットに接続できない場合があります。

< Windows® 2000 の場合 >

[マイコンピュータ] [コントロールパネル]の[ネットワークとダイヤルアップ接続]をダブルクリックします。

[ローカルエリア接続]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。[コンポーネントリスト]から[インターネットプロトコル(TCP/IP)]を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックします。[IPアドレスを自動的に取得する]と[DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する]にチェックを入れて、[OK]ボタンをクリックしてください。



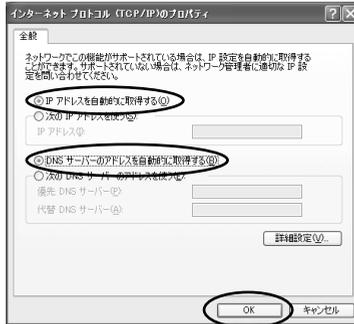
引き続き、[コントロールパネル]の[インターネットオプション]をダブルクリックします。[接続]タブで[ダイヤルしない]にチェックを入れて、[OK]ボタンで保存してください。

LANの設定で、プロキシサーバの設定がされていると、正しくインターネットに接続できない場合があります。

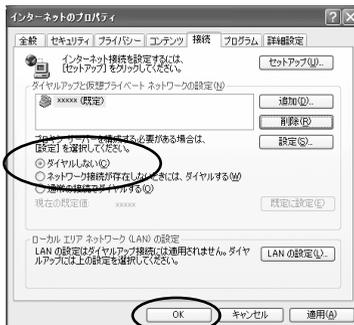
< Windows® XP の場合 >

[スタート] [コントロールパネル] [ネットワーク接続] をダブルクリックします。

Web Caster FT6000MN アクセスポイントが接続されているネットワークボード名の [ローカルエリア接続] を右クリックして、プロパティを選択します。[インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] ボタンをクリックします。[IP アドレスを自動的に取得する] と [DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する] にチェックを入れて、[OK] ボタンをクリックしてください。



引き続き、[コントロールパネル] の [インターネットオプション] をダブルクリックします。[接続] タブで [ダイアルしない] にチェックを入れて、[OK] ボタンで保存してください。



LAN の設定で、プロキシサーバの設定がされていると、正しくインターネットに接続できない場合があります。

1

はじめに
お読みください

< Macintosh® の場合 >

アップルメニューから [コントロールパネル] [TCP/IP] を選択してください。
[TCP/IP] の画面を開きます。[経由先] に [Ethernet] を設定し、[設定方法] を
[DHCP サーバを参照] に設定し、[DHCP クライアント] と [検索ドメイン名] を空
白に設定してください。



以上でパソコンのネットワークの設定は完了です。

本図は、Mac® OS9.2 を事例に記載したものです。上記OS以外をご利用の場合は、接
続する装置やソフトウェアのマニュアルをご参照ください。

Web ブラウザの設定変更

ダイヤルアップ接続を利用していた場合は、Web ブラウザ（Internet Explorer 等）やメールソフトの設定を LAN 接続の設定に変更する必要があります。

設定の変更方法についての詳細は各ソフトウェアの製造メーカー（Microsoft® 等）にご確認ください。

以下は Windows® Me / 98 / 2000 で Internet Explorer5 をご利用の場合の設定方法の一例です。

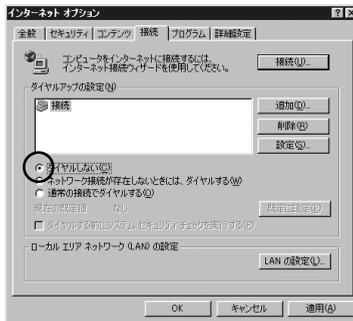
お客様の使用環境（プロバイダやソフトウェア等）によっても変わりますので詳細はプロバイダやソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

Internet Explorer のアイコンをダブルクリックして、Internet Explorer を起動します。

[ツール] の [インターネットオプション] を選択します。

[接続] タブをクリックします。

ダイヤルアップの設定の欄で、[ダイヤルしない] を選択してください。



プロバイダ専用の CD-ROM やパソコンにプリインストールされているサインアッププログラム（プロバイダへの申し込みソフト）はダイヤルアップ接続（モデムやターミナルアダプタの接続）専用のもがあります。その場合、Web Caster FT6000MN に LAN 接続されたパソコンからは実行できません。

プログラムの使用方法等、詳細につきましてはプロバイダやパソコンメーカーにご確認ください。

1

はじめに
お読みください

1-5 設定方法について

Web 設定

Web Caster FT6000MN の設定は、パソコンのブラウザ機能を使って行います。Web 設定を使用してインターネット接続設定を行うと、ゲーム機などを使用したインターネット接続も可能となります。

Web ブラウザは以下のバージョンに対応しています。

Windows[®] の場合

- Microsoft[®] Internet Explorer Ver. 4.0 (推奨 5.5) 以上に対応
- Netscape Navigator Ver. 6.1 以上に対応

Macintosh[®] の場合

- Microsoft[®] Internet Explorer Ver. 5.0 以上に対応
- Netscape Navigator Ver. 6.1 以上に対応

ユーティリティで簡単設定

設定ユーティリティは以下の OS で使用できます。

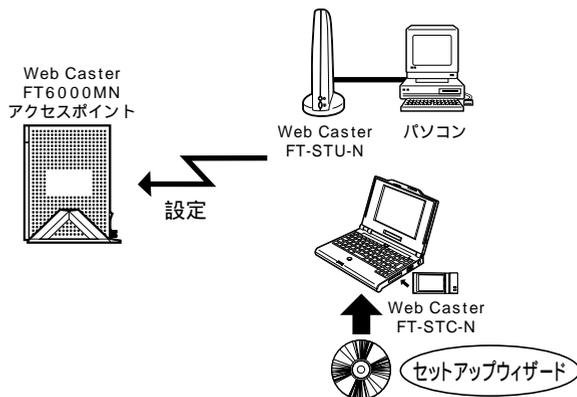
- ・ Windows® Me 日本語版
- ・ Windows® 98 日本語版
- ・ Windows® XP 日本語版
- ・ Windows® 2000 Professional 日本語版

Windows® XP ではステーションマネージャは使用できません。

Windows® XP に内蔵されているワイヤレスネットワーク設定をご使用ください。

セットアップウィザード

セットアップウィザードは、ドライバのインストールを行い Web Caster FT6000MN ステーションを使用できるように設定するユーティリティです。

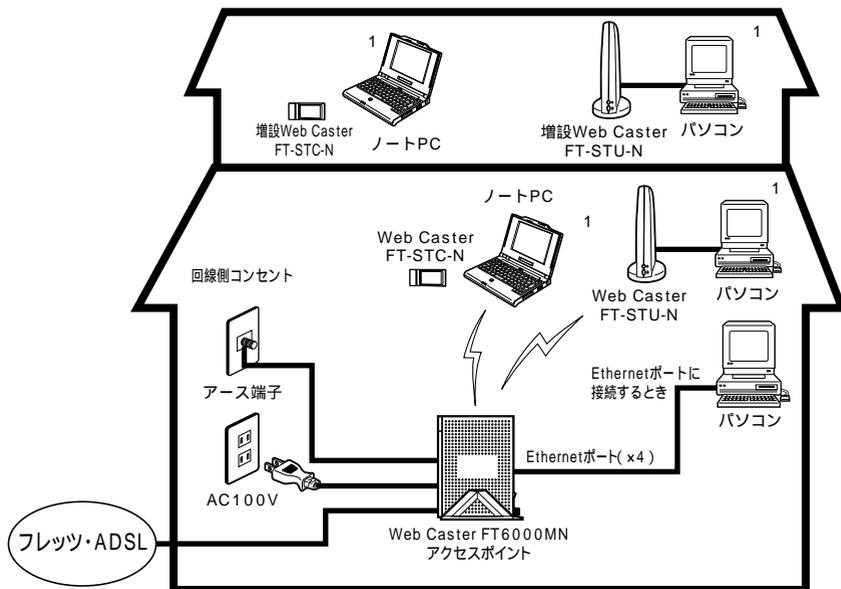


ステーションマネージャ

セットアップウィザードをインストールすると、同時にインストールされます。Web Caster FT6000MN ステーションで利用するユーティリティです。Web Caster FT6000MN アクセスポイント間の無線通信の設定をすることができます。

Web Caster FT6000MN と パソコンの構成を決めよう

Web Caster FT6000MN は次のような構成で接続することができます。
お使いの環境に合わせて、どのようにパソコンを接続するか決めましょう。
実際の接続作業は、2章の手順に従って行ってください。



1 Web Caster FT6000MN ステーションに接続するパソコンは、Windows® Me / 98 / XP / 2000 のみ対応可能です。Macintosh®、Linux 等のご利用になれません。

Web Caster FT6000MN アクセスポイントから Web Caster FT6000MN ステーションに電波が届く距離は、環境により異なります。



お知らせ

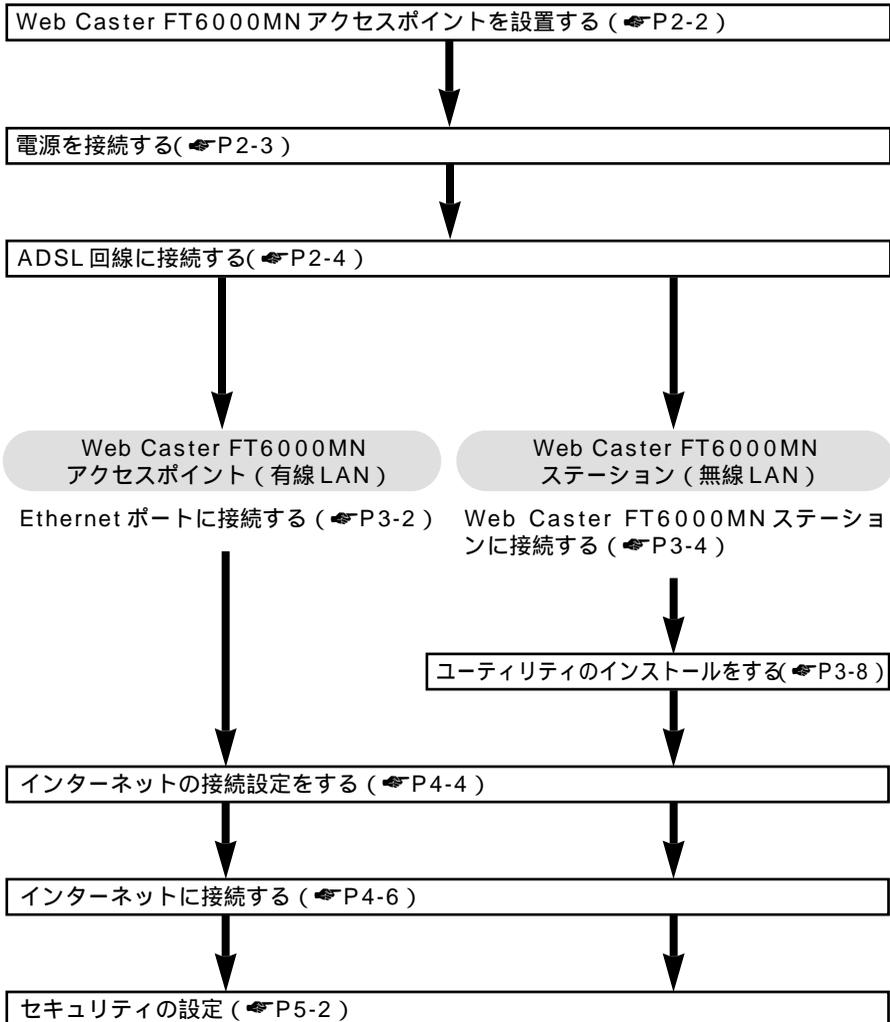
AirMac® 対応のパソコンを Web Caster FT6000MN アクセスポイントに接続することができます。

詳しくは、本商品付属の CD-ROM に収録されている「詳細取扱説明書」(HTML ファイル)を参照してください。

セットアップの流れ

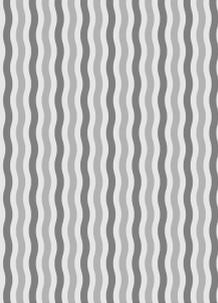
Web Caster FT6000MN を接続してインターネットに接続できるようになるまでの基本的な流れを示します。

Web Caster FT6000MN の LAN の構成によって手順が異なります。お使いになる構成の手順に従って接続設定を行ってください。



1

はじめに
お読みください



2

Web Caster FT6000MN に接続しよう

- 2-1 Web Caster FT6000MN を
設置する2-2
- 2-2 電源を接続する2-3
- 2-3 回線を接続する2-4

Windows® Meは、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating systemの略です。

Windows® 98は、Microsoft® Windows® 98 operating systemの略です。

Windows® XPは、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating systemおよびMicrosoft® Windows® XP Professional operating systemの略です。

Windows® 2000は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemの略です。

Web Caster FT6000MN アクセスポイントの置き場所を決めよう

Web Caster FT6000MN アクセスポイントには電源、回線、パソコンなどを接続します。ケーブルの長さが決まっているものもあるので、ポイントとなる点をいくつかあげます。

Web Caster FT6000MN アクセスポイント用の電源コンセントはありますか？

Web Caster FT6000MN アクセスポイント用の電源コンセントを確保しましょう。

Web Caster FT6000MN ステーションは Web Caster FT6000MN アクセスポイントから無線で電波の届く距離に置こう

ただし、設定が完了するまでは Web Caster FT6000MN アクセスポイントのそばに置いておきます。

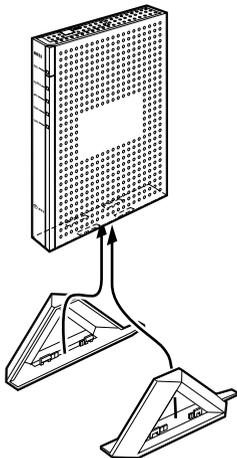


お知らせ

電波の届く範囲は環境により異なります。

縦置きスタンドを取り付ける

図のように Web Caster FT6000MN アクセスポイントに縦置きスタンドを取り付けます。



お願い

Web Caster FT6000MN アクセスポイントは絶対に横置きに設置しないでください。内部に熱がこもり、破損する可能性があります。また、壁などに近づけて設置しないでください。

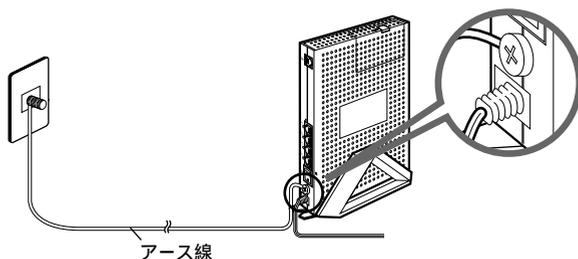
2-2 電源を接続する

アース線、電源コードをそれぞれ接続します。

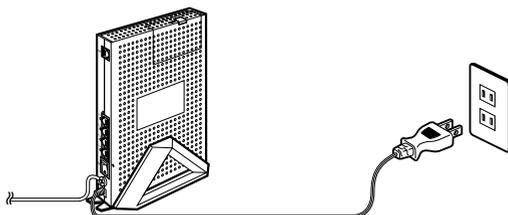
1 Web Caster FT6000MN アクセスポイントのFG 端子を壁のアース端子に接続する

アース線は付属されていないので、別途お買い求めください。

アース線は漏電や落雷などが起こった場合に、人身への傷害や機器の損傷を防止するためのものです。



2 Web Caster FT6000MN アクセスポイントの電源コードを壁の電源コンセントに接続する



2

Web Caster FT6000MN
に接続します。

2-3 回線を接続する

ADSL 回線に接続する

Web Caster FT6000MN アクセスポイントと ADSL 回線を接続します。

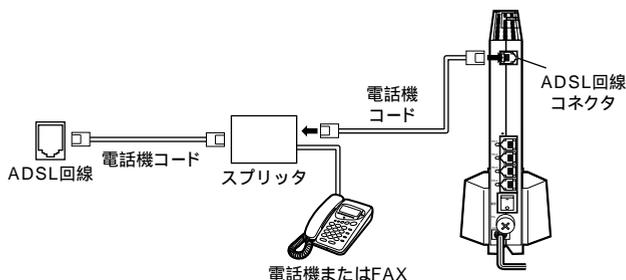
1 Web Caster FT6000MN アクセスポイントの ADSL 回線コネクタと ADSL 回線を接続する

電話機も併用する場合は次の手順で接続します。(当社指定のスプリッタは別途お買い求めください)

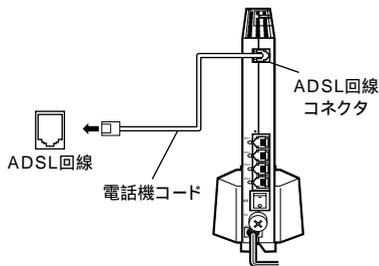
付属の電話機コードを使用して、Web Caster FT6000MN アクセスポイントの ADSL 回線コネクタとスプリッタ (ADSL ポート) を接続してください。

別途用意した電話機コードを使用して、スプリッタ (LINE ポート) と ADSL 回線のモジュラージャックを接続してください。

現在電話機に接続されている電話機コードを使用して、電話機とスプリッタ (TEL ポート) を接続してください。

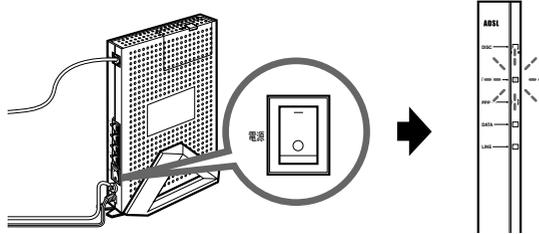


電話機を併用しない場合は、付属されている電話機コードを使用して ADSL 回線コネクタと ADSL 回線のモジュラージャックを直接接続してください。

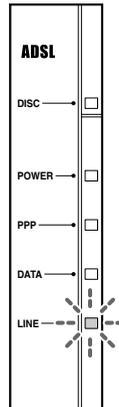


2 Web Caster FT6000MN アクセスポイントの電源スイッチを入れる (「-」側を押す)

前面の各ランプが点滅したあと POWER ランプが緑色に点灯します。

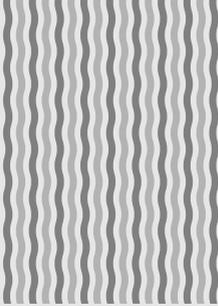


3 しばらくしてLINE ランプが緑点灯することを確認する



LINE ランプが緑点灯しない場合は、ADSL 回線の同期がとれていません。ADSL 回線と正しく接続されているか確認してください。

ADSL を設置している当社局舎から設置場所までが離れている場合は、十分な速度がでないか、または使用できないことがあります。



3

パソコンを接続しよう

- 3-1 Web Caster FT6000MN アクセスポイントの Ethernet ポートにパソコンを接続する場合3-2
- 3-2 Web Caster FT6000MN ステーションにパソコンを接続する場合3-4

Windows® Meは、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating systemの略です。

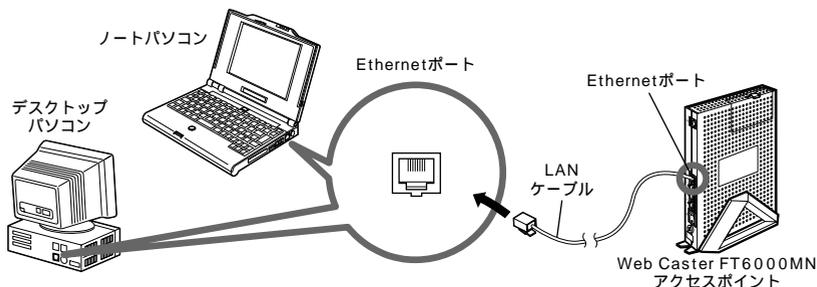
Windows® 98は、Microsoft® Windows® 98 operating systemの略です。

Windows® XPは、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating systemおよびMicrosoft® Windows® XP Professional operating systemの略です。

Windows® 2000は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemの略です。

Web Caster FT6000MN アクセスポイントの Ethernet ポートにパソコンを接続する場合

Web Caster FT6000MN アクセスポイントの Ethernet ポートにパソコンを接続するときは、パソコンの接続 LAN の設定の順で設定を行っていきます。設定は、Web 設定で行います。パソコンを接続したら、Web 設定で設定を行ってください。



お使いのパソコンに Ethernet ポートがある場合は、Web Caster FT6000MN アクセスポイントの Ethernet ポートに付属の LAN ケーブル (ストレート) で接続することができます。以下の手順で設定を行ってください。

2 台目以降は市販の LAN ケーブル (ストレート) をご購入ください。

お願い

パソコンに LAN カードまたは LAN ボードを設置する場合は、パソコンや LAN カード / ボードの取扱説明書をご覧ください設定してください。(P1-11)

Web Caster FT6000MN アクセスポイントの電源は、あらかじめ入れておいてください。パソコンを HUB に複数台接続するときは、それぞれのパソコンで P1-12 ~ P1-16 の設定を行ってください。



お知らせ

Ethernet ポートは、パソコンだけでなくゲーム機などにも搭載されており、ブラウザを搭載していれば、Web 設定を利用して設定することができます。(P4-2)

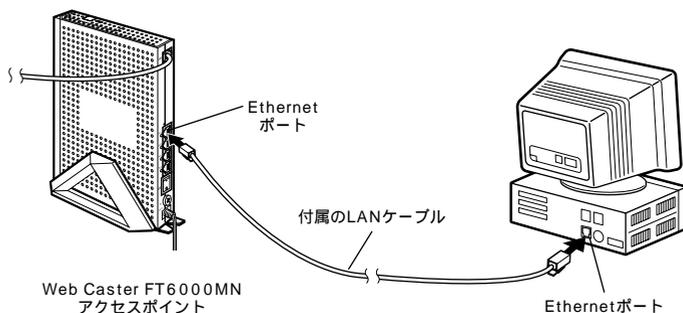
Web Caster FT6000MN アクセスポイントの Ethernet ポートにケーブルが正しく接続されると、Ethernet 状態表示ランプが緑点灯します。

100BASE-TX / 10BASE-T の速度の切り替えは自動的に認識します。手動で切り替えることはできません。

パソコンを接続する

Web Caster FT6000MN アクセスポイントにパソコンを接続する場合

- 1 Web Caster FT6000MN アクセスポイントの Ethernet ポートとパソコンの Ethernet ポートを付属の LAN ケーブル (ストレート) で接続する

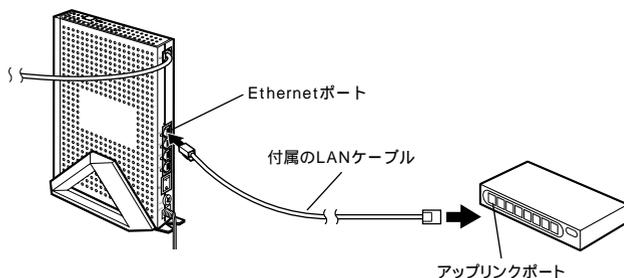


付属の LAN ケーブルは 1 本のみです。2 台目以降は、市販の LAN ケーブル (ストレート) をご購入ください。

- 2 Ethernet ポート状態表示ランプが緑点灯することを確認する

Web Caster FT6000MN アクセスポイントと HUB のアップリンクポートを接続する場合

- 1 Web Caster FT6000MN アクセスポイントの Ethernet ポートと HUB のアップリンクポートを付属の LAN ケーブル (ストレート) で接続する



- 2 Ethernet ポート状態表示ランプが緑点灯することを確認する



お知らせ

HUB を増設して本商品の Ethernet ポートと接続する場合は、市販の LAN クロスケーブルで切り替えて接続する必要があります。

3

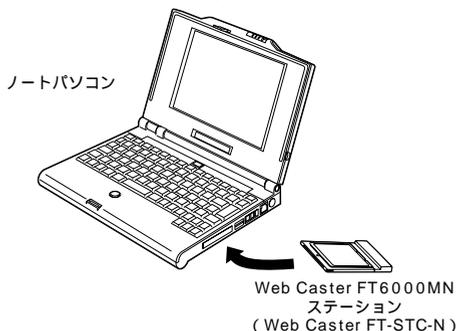
パソコンを接続しよう

Web Caster FT6000MN ステーションにパソコンを接続する場合

Web Caster FT6000MN ステーション (Web Caster FT-STC-N や Web Caster FT-STU-N) にパソコンを接続するときは、ドライバのインストール パソコンの接続 LAN の設定の順で設定を行っていきます。まず最初に、お使いのパソコンにセットアップウィザードをインストールしてください。

Web Caster FT6000MN ステーションに接続できるのは Windows® Me / 98 / XP / 2000 のみです。Macintosh® ではご利用になれません。

PC カードタイプ Web Caster FT6000MN ステーション (Web Caster FT-STC-N) を使用する



PC カードスロットがあるパソコンには、Web Caster FT6000MN ステーション (Web Caster FT-STC-N) を取り付けることができます。ここではまだ接続しないでください。

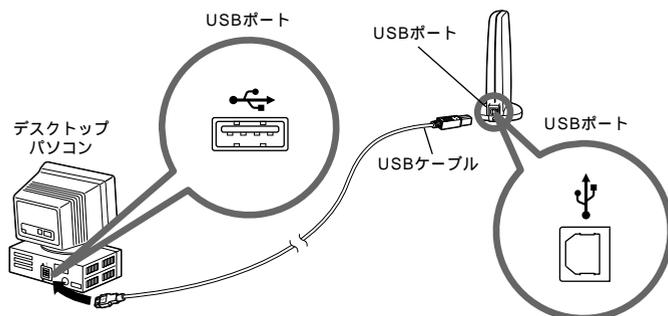
お願い

Web Caster FT6000MN ステーション (Web Caster FT-STC-N) をパソコンに取り付けるためには、32 ビット PC カードドライバが正常にインストールされている必要があります。

Web Caster FT6000MN ステーション (Web Caster FT-STC-N) はパソコンからの給電のみで動作しますが、パソコンによっては、サスペンド機能等により給電が停止した場合、通信を行う前にカードを差し直す必要がある場合があります。あらかじめサスペンド機能を無効にご使用いただくことをお勧めします。

Ethernet インタフェースを搭載したパソコンの場合、LAN カードおよび LAN ボード機能を停止させないと Web Caster FT6000MN ステーションのドライバが正しくインストールできない場合があります。LAN カードおよび LAN ボード機能を停止させてから、Web Caster FT6000MN セットアップウィザードで設定を行ってください。(●P3-15、3-16)

USB タイプ Web Caster FT6000MN ステーション (Web Caster FT-STU-N) を使用する



USBポートがあるパソコンには、Web Caster FT6000MN ステーション (Web Caster FT-STU-N) を取りつけることができます。ここではまだ接続しないでください。

お願い

Web Caster FT-STU-N はパソコンからの給電のみで動作します。使用する USB ポートの給電能力が 500 mA を保証しているパソコンまたは USB ハブをご使用ください。

スタンバイやサスペンド機能は使用しないでください。

Web Caster FT-STU-N を接続したままパソコンをスタンバイ / サスペンド状態にすると、お使いのパソコン環境によってはパソコンの動作が不安定になることがあります。このような場合は、パソコンのスタンバイやサスペンド機能を無効にしてご使用ください。

Web Caster FT6000MN ステーションを複数接続しないでください。

Web Caster FT6000MN ステーション (Web Caster FT-STC-N) / (Web Caster FT-STU-N) を同じパソコンに複数同時に接続することはできません。また、他のネットワークデバイス (10BASE-T ポートデバイスなど) とも同時に使用することはできませんので、使用するネットワークデバイスは必ず 1 つのみにしてください。

Ethernet インタフェースを搭載したノートパソコンの場合、LAN カード機能を停止させないと Web Caster FT6000MN ステーションのドライバが正しくインストールできない場合があります。LAN カード機能を停止させてから、Web Caster FT6000MN セットアップウィザードの設定を行ってください。(●P3-15、3-16)

デバイスマネージャの [電源の管理] タブの設定は変更しないでください。

Windows® のデバイスマネージャで Web Caster FT-STU-N のプロパティを開くと、[電源の管理] タブが表示されることがありますが、[電源の管理] タブ内の設定は初期状態から変更しないでください。変更するとパソコンの動作が不安定になる場合があります。もし、誤って変更してしまった場合は再度 [電源の管理] タブを表示して、初期状態に戻すか、ドライバアンインストーラを起動して Web Caster FT-STU-N ドライバをアンインストールし、Web Caster FT6000MN セットアップウィザードから再インストールを行ってください。

[電源の管理] タブの初期状態

Windows® 98

節電のためにコンピュータの電源を自動的に切る	有効
コンピュータのスタンバイ解除の管理をこのデバイスで行う	無効

Windows® Me

節電のために、コンピュータでこのデバイスの電源をオフにできるようにする	有効
コンピュータのスタンバイ解除の管理をこのデバイスで行う	無効

Windows® 2000

電力の節約のために、コンピュータでこのデバイスの電源をオフにできるようにする	有効
このデバイスで、コンピュータのスタンバイ状態を元に戻すことができる	無効

Windows® XP

節電のために、コンピュータでこのデバイスの電源をオフにできるようにする	有効
このデバイスで、コンピュータのスタンバイ状態を解除できるようにする	無効

ステーションマネージャ起動中に USB ケーブルを抜き差しするとパソコン動作が不安定になる場合があります。

ステーションマネージャ起動中は、USB ケーブルの抜き差しをしないでください。お使いのパソコン環境によってはパソコンの動作が不安定になることがあります。ケーブルの抜き差しを行う場合は、ステーションマネージャをパソコンのタスクトレイから終了した後に行うか、パソコンの電源を切ってから行ってください。

Web Caster FT-STU-N では装置ごとにハードウェアウィザードが起動します。

Web Caster FT-STU-N は、装置ごとに固有のシリアル番号を保持しているため、Windows® はそれぞれを別個のデバイスとして検出します。

例えば、2 台以上の Web Caster FT-STU-N をお持ちの場合、1 台目の Web Caster FT-STU-N を使って正しくデバイスドライバをインストールしたパソコンに別の 2 台目の Web Caster FT-STU-N を接続すると、新たに Windows® のハードウェアウィザードが起動し、別のデバイスドライバのインストールを始めます。ハードウェアウィザード画面の指示に従ってインストール操作を進めることで 2 台目の Web Caster FT-STU-N もネットワークデバイスとしてインストールすることもできます。ただし、ネットワークデバイスのプロパティ情報 (TCP/IP プロトコルの設定等) を変更しているお客様は、プロパティ情報を再設定する必要がありますのでご注意ください。

複数の Web Caster FT-STU-N をお持ちの場合は、パソコンごとに使用する Web Caster FT-STU-N を決めてお使いいただくことをお勧めします。

正常に動作しない場合の対策

1 台のパソコンに多数の Web Caster FT-STU-N を組み込んだり、2 台目以降の Web Caster FT-STU-N インストール時にハードウェアウィザードの操作を誤ると、正常に動作しない場合があります。

その場合は、「ドライバアンインストーラ」を起動して、いったん Web Caster FT-STU-N ドライバをアンインストールしてから、もう一度「Web Caster FT6000MN セットアップウィザード」を起動して Web Caster FT-STU-N のインストールを行ってください (アンインストーラでは、複数の Web Caster FT-STU-N の設定をすべて削除します)。

Web Caster FT6000MN ステーションを増設するには

あとから Web Caster FT6000MN ステーションを増設する場合は、ドライバのインストール パソコンの接続の順で設定を行ってください。

Web Caster FT6000MN アクセスポイントのルータ設定は、1 台目で設定した内容が書き込まれています。

1 台目で設定した接続設定を利用する場合は、インターネット接続設定をする必要がありません。

3

パソコンを接続しよう

Web Caster ユーティリティをインストールする

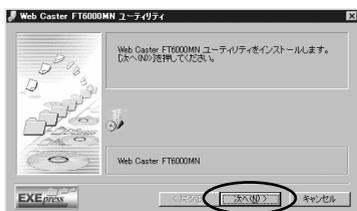
1 Windows® Me/98/XP/2000 を起動する

2 本商品付属の CD-ROM (ユーティリティ集) を CD-ROM ドライブにセットする
「MENU」の HTML ファイルが自動的に開きます。
(表示されないときは ●P3-9)

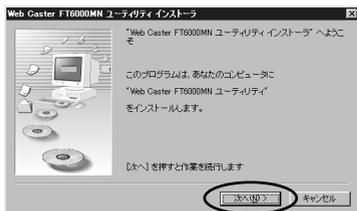
3 [Web Caster FT6000MN 用 CD-ROM メニュー] の [ユーティリティのインストール] をクリックする

4 [Set up] をダブルクリックする

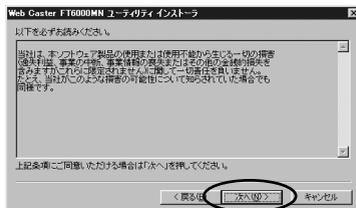
5 [次へ] をクリックする



6 [次へ] をクリックする



7 画面の同意書を読み、同意できる場合は[次へ]をクリックする

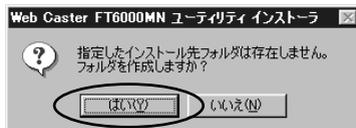


8 表示されたインストール先へインストールする場合は、[次へ] をクリックする

インストール先を変更する場合は、[参照] をクリックして変更してください。



9 [はい] をクリックする
インストールが開始します。



- 10 [READMEの表示]にチェックが入っていることを確認し、[完了]をクリックする



- 11 READMEをよく読んで、[README]画面を閉じる
インストールが完了し、Web Caster FT6000MN セットアップウィザードが起動します。

- 12 続けてセットアップウィザードでドライバのインストールを行う

? セットアップウィザードを起動するには

セットアップウィザードを終了させた後に、再度セットアップウィザードを起動するときは、[スタート] ボタンをクリックし、[プログラム]—[Web Caster FT6000MN ユティリティ]—[セットアップウィザード]をクリックします。

お知らせ

Web Caster FT6000MN セットアップウィザードをインストールすると、Web Caster FT6000MN の設定に必要な以下のユーティリティが自動的にインストールされます。

- ・ Web Caster FT6000MN セットアップウィザード
- ・ Web Caster FT6000MN ステーションマネージャ

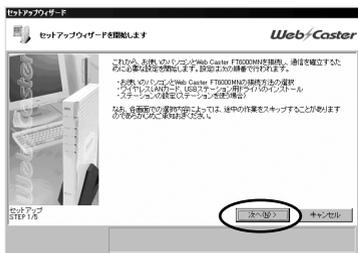
Windows® XP/2000 でセットアップウィザードをインストールするには、Administrator (権限のあるアカウント) でログオンしてください。

付属の CD-ROM をセットしても「MENU」が起動しない場合は、デスクトップの [マイコンピュータ] - [FT6000MN] 内の [MENU.htm] を順にダブルクリックしてください。

セットアップウィザードで設定をする (ステーション)

1 セットアップウィザードを起動する (P.3-9)

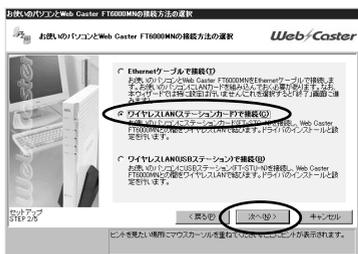
2 [次へ] をクリックする



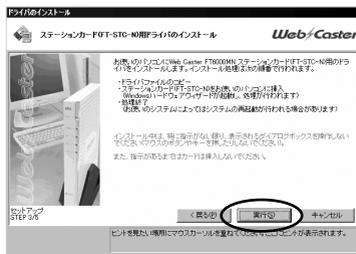
3 [ワイヤレス LAN (ステーションカード) で接続] または [ワイヤレス LAN (USB ステーション) で接続] を選択して、[次へ] をクリックする

Web Caster FT-STC-N をご利用の場合は [ワイヤレス LAN (ステーションカード) で接続] をクリックしてください。

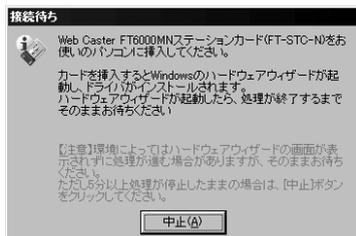
Web Caster FT-STU-N をご利用の場合は [ワイヤレス LAN (USB ステーション) で接続] をクリックしてください。



4 [実行] をクリックする

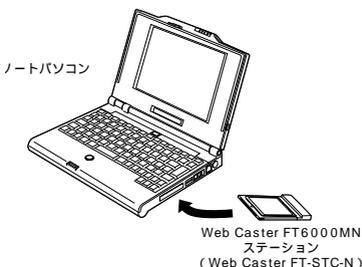


5 次の画面が表示されたら、Web Caster FT6000MN ステーションを取り付ける
画面は Web Caster FT-STC-N の場合です。



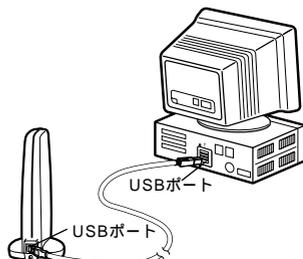
Web Caster FT-STC-N を取り付ける場合

パソコンのカードスロットに Web Caster FT-STC-N を取り付けます。コネクタの向きに注意して、しっかりと奥まで差し込んでください。



Web Caster FT-STU-N を接続する場合

Web Caster FT-STU-N の USB ポートとパソコンの USB ポートを添付の USB ケーブルで接続します。コネクタには向きがあります。パソコン側の端子にコネクタが合うように、向きを確認してしっかり差し込んでください。



Web Caster
FT6000MN
ステーション
(Web Caster FT-STU-N)

ドライバが自動的にインストールされます。

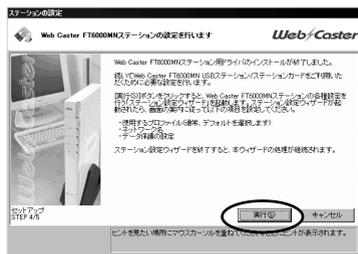
ドライバをアンインストールしたいときは(●P3-15)を参照してください。

Windows® XP の場合、次の画面が表示されます。

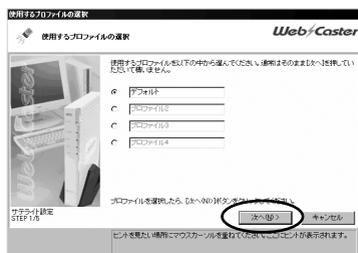


「Windows® XP で Web Caster FT6000MN ステーションを使用するには」(●P3-18)に進んでください。

6 [実行] をクリックする



7 使用するプロファイルを選択して、[次へ] をクリックする 通常はそのまま [次へ] をクリックします。



8 Web Caster FT6000MN アクセスポイントの電源をいったん切ったあと、再び電源を入れる

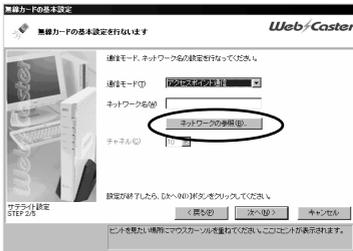
しばらくして、(前面の各ランプが点滅したあと) POWER ランプが緑色に点灯します。

3

パソコンを接続しよう

9

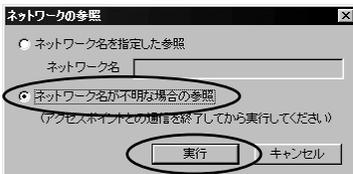
Web Caster FT6000MN アクセスポイントの電源を入れたあと [ネットワークの参照] をクリックする



Web Caster FT6000MN アクセスポイントを検索します。(ネットワークの参照といれます。)

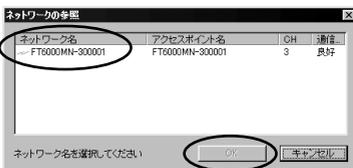
10

次の画面が表示されたときは [ネットワーク名が不明な場合の参照] を選択し、[実行] をクリックする



11

接続する Web Caster FT6000MN アクセスポイントのネットワーク名をクリックして [OK] をクリックする



お願い

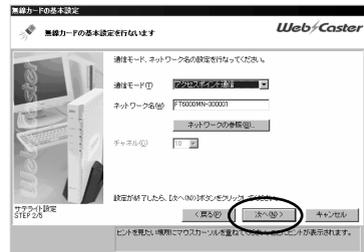
Web Caster FT6000MN アクセスポイントの電源を入れたあと、左記手順 10 を行ってください。「ネットワークが見つかりません。」と表示された場合は [OK] をクリックして手順 10 の画面で [ネットワークの参照] をクリックしてください。それでもみつからない場合は、[ネットワーク名] の欄に直接 ESSID (ネットワーク名) を入力してください。

お知らせ

工場出荷時の ESSID (ネットワーク名) は、「FT6000MN-xxxxxx」(xxxxxx は Web Caster FT6000MN アクセスポイントの側面に記載されている PC (MAC アドレス) の下 6 桁です。)

12

[次へ] をクリックする
[通信モード] は [アクセスポイント通信] の設定のままにしてください。



- 13 [次へ]をクリックする
Web Caster FT6000MN アクセスポイントが出荷状態のままの場合は、暗号化（WEP）は設定されていないのでそのまま [次へ] をクリックしてください。



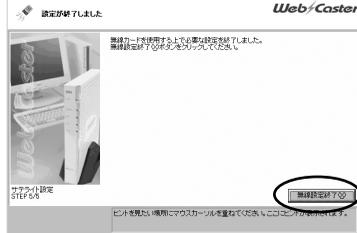
データ保護（暗号化）の設定を行う場合は次のように設定します。Web Caster FT6000MN アクセスポイントに暗号化（WEP）の設定を行っている場合のみ、データ保護の設定を行います。データ保護の設定については、「WEP/128bitWEP」を参照してください。（☞P5-9）

- [データ保護を有効] にチェックする
[暗号強度] から [標準] または [拡張] をクリックする
[指定方法] から [英数字] または [16進] をクリックし、[暗号化キー] を入力する
[使用する暗号化キー] から使用するキーを選択する
Web Caster FT6000MN アクセスポイントで使用するキー番号と同じキー番号を使用してください。
[次へ] をクリックする

- 14 設定内容を確認し、[登録] をクリックする
設定内容をお使いのシステムに登録します。



- 15 [無線設定終了] をクリックする



- 16 [設定終了] をクリックする



- 17 続けて「4章 Web 設定で設定する」（☞P4-2）に進む

3

パソコンを接続しよう

Web Caster FT-STC-N の取り扱いについて

取り付けるとき

- Web Caster FT-STC-N のコネクタ部分に手を触れないようにしてください。
- コネクタの向きに注意して、無理に押し込まないようにしてください。

取り外すとき

- Web Caster FT-STC-N を取り外すときは、以下の操作で PC カードを取り外せる状態にしてから取り外してください。

タスクトレイの PC カードアイコンをクリックする

[Web Caster STC-N の停止] をクリックする (Windows[®] 98 の場合は [Web Caster STC-N の中止] をクリックする) (Windows[®] XP の場合は [Web Caster STC-N を安全に取り外します] をクリックする)

「 Web Caster STC-N は安全に取り外すことができます。」が表示されたら、[OK] をクリックする (Windows[®] XP の場合は  をクリックして画面を閉じる)
Web Caster FT-STC-N を取り外す

Web Caster FT-STU-N の取り扱いについて

取り外すとき

- Windows[®] XP / 2000 で FT-STU-N を取り外すときは、以下の操作で取り外せる状態にしてから取り外してください。

タスクトレイの PC カードアイコンをクリックする

[Web Caster STU-N の停止] をクリックする (Windows[®] XP の場合は [Web Caster STU-N を安全に取り外します] をクリックする)

「 Web Caster STU-N は安全に取り外すことができます。」が表示されたら、[OK] をクリックする (Windows[®] XP の場合は  をクリックして画面を閉じる)
Web Caster FT-STU-N を取り外す

お願い

Web Caster FT-STC-N の取り付け位置はパソコンにより異なりますので、必ずパソコンの取扱説明書を参照し、各メーカーの定める手順に従って取り付けてください。

セットアップウィザードが起動しないなどの理由で、手動で Web Caster FT6000MN をセットアップする場合は、付属の CD-ROM に収録されている「詳細取扱説明書」「4 ドライバの手動インストール」を参照してください。

① Web Caster FT6000MN ステーションのドライバをアンインストールするには

[スタート] - [プログラム] - [Web Caster FT6000MN ユーティリティ] -
[ドライバアンインストーラ] をクリックする

画面の指示に従って Web Caster FT6000MN ステーションを取り外し、[OK]
をクリックする

アンインストールするドライバを選択する

画面の指示に従ってアンインストールを行う

本商品付属の CD-ROM の「MENU.htm」画面から [ドライバのアンインストール]
をクリックして [FT6kUnDrv.exe] をクリックしてもドライバのアンインストール
が行えます。

② LAN カードおよび LAN ボード機能を停止させるには

Ethernet インタフェースを搭載したノートパソコンの場合、LAN カードおよび
LAN ボード機能を停止させないと Web Caster FT6000MN ステーションが使用
できない場合があります。以下の操作で LAN カードおよび LAN ボード機能を停止さ
せてから、Web Caster FT6000MN セットアップウィザードで設定を行ってくだ
さい。

Windows® Me/98 の場合

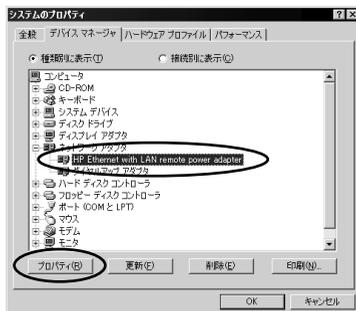
[スタート] ボタン [設定] [コントロールパネル] をクリックする

[システム] アイコンをダブルクリックする

[デバイスマネージャ] タブをクリックする

[ネットワークアダプタ] をダブルクリックする

不要なネットワークアダプタを選択し、[プロパティ] ボタンをクリックする



[全般] タブの [このハードウェアプロファイルで使用不可にする] をチェック
して [OK] をクリックする

① LAN カードおよびLAN ボード機能を停止させるには

Windows® 2000 の場合

[スタート] ボタン [設定] [コントロールパネル] をクリックする

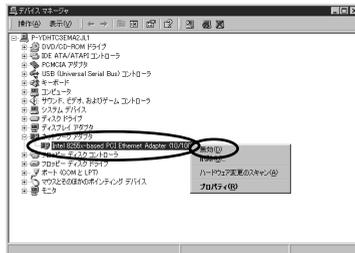
[システム] アイコンをダブルクリックする

[ハードウェア] タブをクリックする

[デバイスマネージャ] をクリックする

[ネットワークアダプタ] をダブルクリックする

不要なネットワークアダプタを選択して右クリックし、[無効] を選択する



[はい] をクリックする

Windows® XP の場合

[スタート] [コントロールパネル] をクリックする

[パフォーマンスとメンテナンス] をクリックする

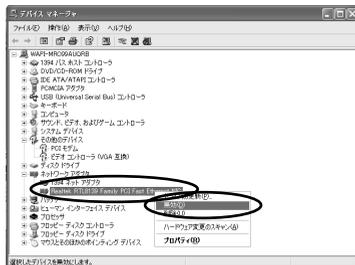
[システム] アイコンをダブルクリックする

[ハードウェア] タブをクリックする

[デバイスマネージャ] をクリックする

[ネットワークアダプタ] をダブルクリックする

不要なネットワークアダプタを選択して右クリックし、[無効] を選択する



[はい] をクリックする

Web Caster FT6000MN アクセスポイントとの通信状態を確認する（ステーションマネージャ）

ステーションマネージャを起動すると、Web Caster FT6000MN アクセスポイントと Web Caster FT6000MN ステーションの通信状態を確認することができます。

1 パソコンのタスクトレイのステーションマネージャのアイコンを右クリックする



2 [状態] をクリックする

Web Caster FT6000MN アクセスポイントと Web Caster FT6000MN ステーションの通信状態が表示されます。

 Web Caster FT6000MN ステーションが正しく接続されていません。

 Web Caster FT6000MN アクセスポイントが見つかりません。

 Web Caster FT6000MN アクセスポイントが正しく検出できています。

3 通信状態を確認したら、[閉じる] をクリックする



無線の通信状態が「良好」となることを確認してください。「良好」と表示されないときは、「良好」と表示される位置までパソコンを移動してください。

アクセスポイント名が正しく表示されていることも確認してください。

3

パソコンを接続しよう



お知らせ

Web Caster FT6000MN は、無線データ通信を行ううえで必要なセキュリティ機能として WEP と MAC アドレスフィルタリングを搭載しています。各設定方法の詳細については、「5章 セキュリティ機能について」を参照してください。

・ WEP とは

WEP (Wired Equivalent Privacy) は、ユーザが指定した任意の文字列（キー）からデータの暗号化を行う機能です。これにより、Web Caster FT6000MN アクセスポイントとステーションとの間で送受信される無線通信データを暗号化して保護することができます。

Web Caster FT6000MN ステーションは 128 bitWEP に対応しているため、より高いセキュリティを実現できます。

・ MAC アドレスフィルタリング機能とは

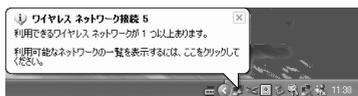
お使いの Web Caster FT6000MN が登録された Web Caster FT6000MN ステーションとのみデータ通信できるようにする機能です。これにより、登録されていない他の Web Caster FT6000MN ステーションから LAN やインターネットへ接続するのを防ぐことができます。

Windows® XPでWeb Caster FT6000MNステーションを使用するには

Windows® XPでWeb Caster FT6000MNステーションをご利用になる場合、ステーションマネージャをご利用になれません。次の手順でWindows® XPのワイヤレスネットワークの設定を行ってください。

1 「セットアップウィザードで設定をする（ステーション）」（P3-10）の手順5までを手順に従って行う

2 パソコンの画面右下のタスクトレイに下図のようなバルーンが表示される



3 下図のような画面が表示されたら、この画面を残したままにしておく

[ガイド表示] をクリックするとワイヤレスネットワークについての説明が表示されます。

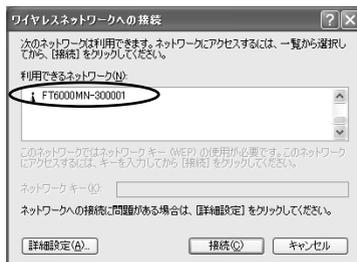
・ワイヤレスネットワーク接続の設定が完了するまで、[次へ] はクリックしないでください。



4 パソコンの画面右下のタスクトレイに表示されているワイヤレスネットワーク接続アイコンを右クリックし、[利用できるワイヤレスネットワークの表示] をクリックする

5 「利用できるネットワーク」を選択する

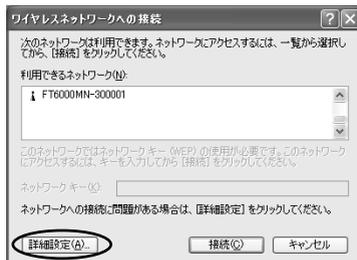
・工場出荷時のネットワーク名は、「FT6000MN-xxxxxx」(xxxxxxは、Web Caster FT6000MNアクセスポイントの側面に記載されているPC (MACアドレス) の下6桁です)。
・[利用できるネットワーク] に使用するWeb Caster FT6000MNアクセスポイントが表示されていない場合には、Web Caster FT6000MNアクセスポイントの電源を入れ直し、手順4からやり直してください。



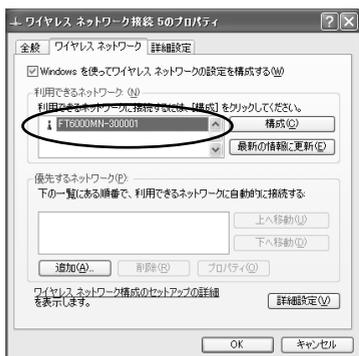
Web Caster FT6000MNアクセスポイントに「暗号化」を設定している場合には、手順6～12を行ってください。

Web Caster FT6000MNアクセスポイントに「暗号化」を設定していない場合には、手順14へ進んでください。

6 [詳細設定] をクリックする

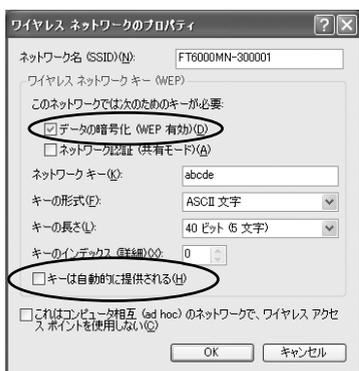


7 手順 5 で選択したネットワーク名をクリックする



8 [構成] をクリックする

9 [データの暗号化] にチェックを入れ [キーは自動的に提供される] のチェックを外す



10 [ネットワークキー] を入力する

- ・ ASCII 文字の場合：
英数字 5 文字 (Web Caster FT6000MN ステーションでは 13 文字も選択可能)
- ・ 16 進数の場合：
0 ~ 9、A ~ F で 10 文字 (Web Caster FT6000MN ステーションでは 26 文字も選択可能)

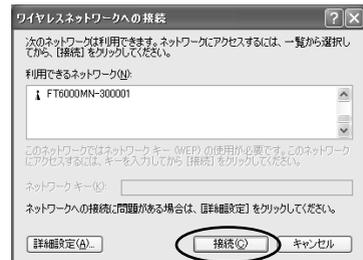
11 [キーの長さ] を [40 ビット] にする

(FT6000MN ステーションでは 104 ビットも選択可能です。)
Web Caster FT6000MN アクセスポイントとあわせてください。

12 [OK] をクリックする

13 パソコンの画面右下のタスクトレイに表示されているワイヤレスネットワーク接続アイコンを右クリックし、[利用できるワイヤレスネットワークの表示] をクリックする

14 [接続] をクリックする



15 パソコンの画面右下のタスクトレイに表示されているワイヤレスネットワーク接続アイコンを右クリックし、[状態] をクリックする

3

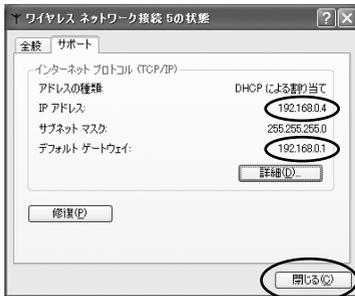
パソコンを接続しよう

16 無線設定が正しく行われていることを確認して、[サポートタブ]をクリックする

- ・[状態]は「接続」になっていること
- ・[速度]が「11Mbps」になっていること

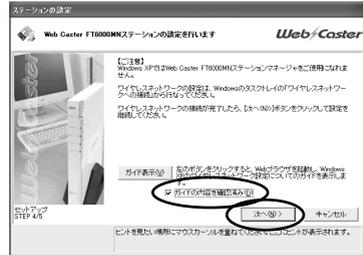


17 IP アドレスとデフォルトゲートウェイが正しく「192.168.0.xxx」になっていることを確認して、[閉じる]をクリックする



18 手順3で表示したままの画面で[ガイドの内容を確認済み]をチェックして、[次へ]をクリックする

- ・ガイドを表示した場合は[ガイドの内容を確認済み]がになっていることを確認します。



19 [設定終了]をクリックする

4

Web 設定で設定する

ブラウザを使って Web Caster FT6000MN の設定を行います。

ブラウザでの設定は、Ethernet ポートに接続した機器では、LAN ケーブルを接続するだけで利用ができません。また、Web Caster FT6000MN ステーションを利用する場合でも、一度ドライバ等のインストールを行っていただくことで Web 設定の利用が可能です。

4

- 4-1 Web Caster FT6000MN の
設定をする 4-2
- 4-2 インターネットの接続設定をする 4-4
- 4-3 インターネットへの接続と切断 4-6

Windows® Me は、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system の略です。

Windows® 98 は、Microsoft® Windows® 98 operating system の略です。

Windows® XP は、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および Microsoft® Windows® XP Professional operating system の略です。

Windows® 2000 は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system の略です。

Web Caster FT6000MN の設定 をする

Web Caster FT6000MN の設定を Internet Explorer や Netscape Navigator などのブラウザを使って行います。

あらかじめ Web Caster FT6000MN とパソコンなど使用する機器を接続しておきましょう。

1 パソコンなどを起動する

2 ブラウザを起動して、「http://web.setup/」と入力して設定のページを開く

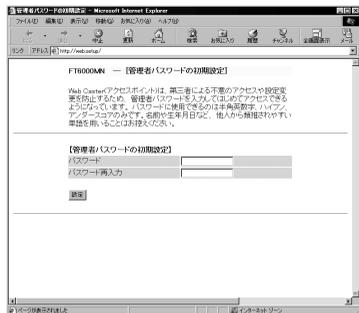
Web Caster FT6000MN アクセスポイントの IP アドレスを入力して開くこともできます。

(工場出荷時は 192.168.0.1 です。)

例：http://192.168.0.1/

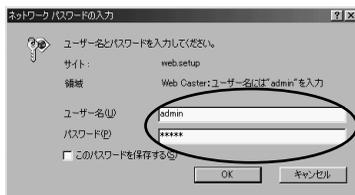
3 管理者用パスワードの初期設定を行う

画面に従ってパスワードを設定してください。



4 [設定] をクリックする

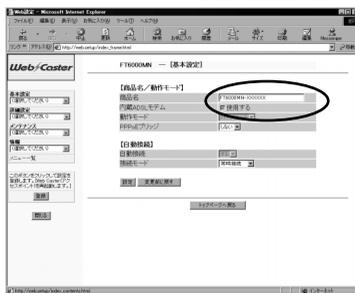
5 ユーザ名とパスワードを入力する
ユーザ名には「admin」と入力します。



6 [OK] をクリックする

7 [基本設定] 欄の▼をクリックして [基本設定] を選択する

8 [商品名] を確認する



9 接続モードを設定する

[要求時接続] に設定すると、ブラウザなどでインターネットアクセスしたときに接続を開始します。

[常時接続] に設定すると、常に接続します。

「4-2 インターネットの接続設定をする」に進みます。

お願い

Web 設定は、[登録] ボタンをクリックして Web Caster FT6000MN アクセスポイントを再起動してからでないとは有効になりません。
インターネット接続設定が完了してから [登録] をクリックしてください。



お知らせ

説明に使用している画面表示はお使いの Web ブラウザやお使いの OS によって異なります。
Web 設定の画面のデザインは変更になることがあります。

? こんなときは

次の画面が表示された場合は、下記の手順で確認してしてください。



Windows® Me/98 の場合

[スタート] [ファイル名を指定して実行] をクリックする

“ winipcfg ” を入力して [OK] をクリックする

Ethernet アダプタ情報のプルダウンウィンドウの ▾ をクリックして Web Caster FT6000MN アクセスポイントとの接続に使用しているアダプタ名 (“ Web Caster STC-N ”または “ Web Caster FT-STU-N ” など) を選択する

[すべて解放] をクリックする

[すべて書き換え] をクリックする

IP アドレスが “ 192.168.0. x x x ” になることを確認する

[OK] をクリックする

Windows® 2000 Professional の場合

[プログラム] [アクセサリ] [コマンドプロンプト] をクリックする

“ ipconfig /renew ” を入力して [Enter] キーを押す

IP アドレスが 192.168.0.xxx になることを確認する

Windows® XP の場合

[スタート] [すべてのプログラム] [アクセサリ] [コマンドプロンプト] をクリックする

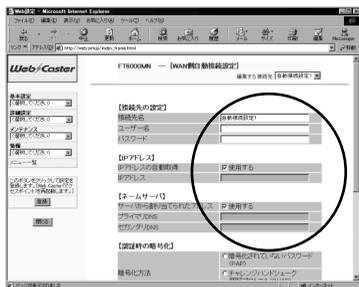
“ ipconfig /renew ” を入力して [Enter] キーを押す

IP アドレスが 192.168.0.xxx になることを確認する

4-2 インターネットの接続設定をする

インターネットに接続するための設定を行います。

- 1 [基本設定]の▼をクリックして、[WAN側自動接続設定]を選択する
- 2 [編集する接続先]の▼をクリックして、接続先を選択する
- 3 プロバイダの設定情報を見ながら、設定する



接続先名：

接続先がわかるようにプロバイダの名称を任意に入力します。

ユーザー名：

当社/プロバイダの資料に従って「ログインID」(ユーザーID)(例：xxxxx@xxxx.ne.jpなど)を入力します。

パスワード：

当社/プロバイダの資料に従ってパスワードを入力します。

IPアドレス：

IPアドレスの自動取得を利用しない場合は、チェックを外し、入力してください。

ネームサーバ：

サーバから割り当てられたアドレスを使用しない場合はチェックを外し、プライマリDNS、セカンダリDNSを入力してください。

認証時の暗号化：

認証時の暗号化の種類を設定します。自動認証ではサーバから要求された認証方式に合わせて接続します。

接続先の切断：

無通信状態が続いた場合に自動的に切断する場合に設定します。「要求時接続」の場合のみ設定可能です。



お知らせ

ユーザ名とパスワードは1つの接続先設定に対し、1組しか設定できません。

4

入力が完了したら、[設定]をクリックする



5

[基本設定]の▼をクリックし、[自動接続先の選択設定]を選択する

6

手順3で登録した接続先を選択し、[切替]をクリックする



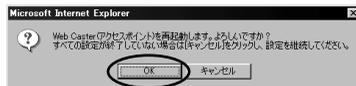
7 [OK] をクリックする



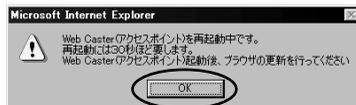
8 [登録] をクリックする

Web Caster FT6000MN アクセスポイントの前面の各ランプが点滅して Web Caster FT6000MN アクセスポイントが再起動します。
「4-3 インターネットへの接続と切断」に進みます。

9 [OK] をクリックする



10 [OK] をクリックし、ブラウザの更新を行う



接続を切り替える

複数の接続を登録した場合、接続する接続先を切り替えることができます。

1 パソコンを起動する

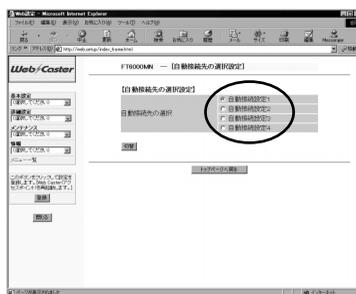
2 ブラウザを起動し、「http://web.setup/」を入力し、Quick設定 Web のページを開く

3 ユーザ名に「admin」と入力し、パスワードを入力し、[OK] をクリックする

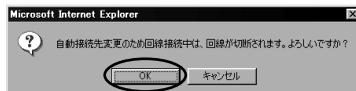
ユーザ名は、すべて半角小文字で入力してください。

4 [基本設定] の▼をクリックし、[自動接続先の選択設定] を選択する

5 接続する接続先を選択し、[切替] をクリックする



6 [OK] をクリックする



4-3 インターネットへの接続と切断

インターネットに接続する

インターネットに接続して接続状態を確認してみましょう。Web 設定で接続設定が完了してから外部のホームページを開くと、自動的に登録された接続先に接続します。



お知らせ

出荷時設定では常時接続のため回線のリンク確立後、自動で接続されます。

1 ブラウザを起動する

2 外部のホームページを開く
Web 設定の画面から [現在の状態] をクリックして、接続状態の欄で接続されていることを確認することができます。

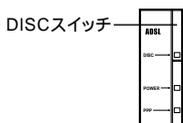
インターネットを切断する

DISC スイッチを使ってインターネット接続を切断し、ADSL 網との接続を不可にすることができます。すべてのパソコンからの接続が切断されますのでご注意ください。

回線を切断する

1 インターネット接続中に、5 秒以上前面の DISC スイッチを押し続ける

インターネット接続中は DISC ランプが緑点灯しています。



2 インターネットが切断される (2 回ピッピッと鳴ります。)

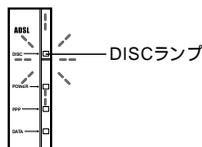
DISC ランプが赤点灯します。



通常状態に戻すには

1 DISC ランプが赤点灯している状態で、DISC スイッチを約 1 秒間押す (ピッと鳴ります。)

DISC ランプの赤点灯が消え、通常状態に戻ります。



お知らせ

DISC ランプが赤点灯しているときはインターネットに接続できません。

お願い

DISC スイッチを 20 秒以上押し続けると、Web Caster FT6000MN アクセスポイントが初期化準備中になります。解除するには DISC スイッチをもう一度押してください。

5

セキュリティ機能について

Web Caster FT6000MN で利用できるセキュリティについて説明しています。
Windows® と Macintosh® では画面のボタンの形などが一部異なりますが基本的には同じです。

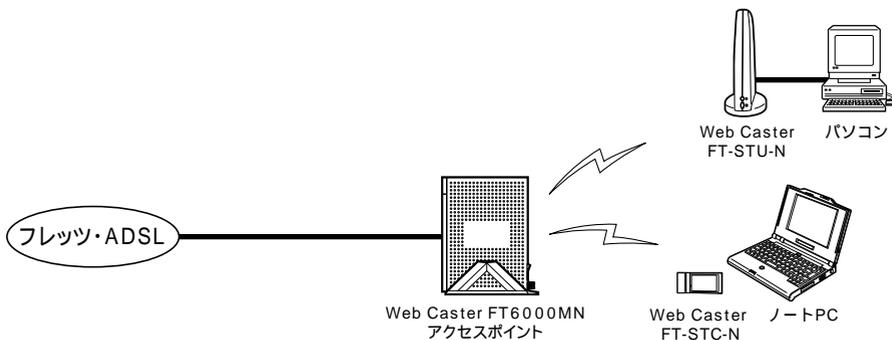
- 5-1 セキュリティ機能について 5-2
- 5-2 IP パケットフィルタリング 5-3
- 5-3 IP マスカレード機能
(アドバンスド NAT) 5-5
- 5-4 無線 LAN ネットワーク内の
セキュリティ機能 5-7

5

Windows® Me は、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system の略です。
Windows® 98 は、Microsoft® Windows® 98 operating system の略です。
Windows® XP は、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating system および Microsoft® Windows® XP Professional operating system の略です。
Windows® 2000 は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system の略です。

5-1 セキュリティ機能について

Web Caster FT6000MNには、ADSL 網からの不正なアクセスを防ぐWAN 側のセキュリティ機能と、無線ネットワーク内のデータのやりとりを他人に見られたり、不正に利用されないための無線LAN 内ネットワークセキュリティ機能があります。必要に応じてセキュリティの設定を行ってください。



WAN側セキュリティ機能

- ・アドバンスドNAT
- ・IPパケットフィルタリング
- ・不正アクセス検出機能

無線LAN内ネットワークセキュリティ機能

- ・WEPまたは128 bitWEP
- ・MACアドレスフィルタリング機能
- ・ESSID (ネットワーク名)



お知らせ

不正アクセス検出機能については、本商品付属のCD-ROM に収録されている「詳細取扱説明書」(HTML ファイル) を参照してください。

5-2 IP パケットフィルタリング

IP パケットフィルタリングとは、TCP やUDP のサービス（Web ブラウジングなど）を決定するポート番号とパソコンやサーバにより割り振られた IP アドレスを組み合わせ、IP パケットの通過を許可する / 拒否するための機能です。この機能によって、不要な IP パケットの送受信を制限することができます。

ブラウザで設定する

1 パソコンを起動する

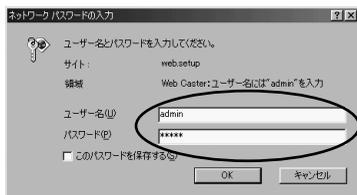
2 ブラウザを起動して、「http://web.setup/」を入力し、設定のページを開く

Web Caster FT6000MN アクセスポイントの IP アドレスを入力して開くこともできます。

（工場出荷時は 192.168.0.1 です。）

例：http://192.168.0.1/
パスワード入力画面が表示されます。

3 ユーザー名に「admin」と入力し、パスワードを入力する



4 [OK] をクリックする

5 [詳細設定] の▼をクリックして [パケットフィルタ設定] を選択する

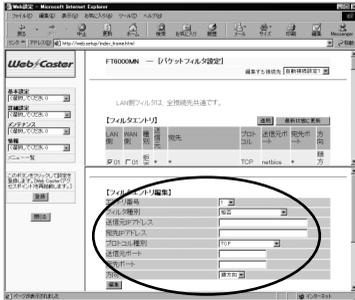
6 [編集する接続先] の▼をクリックし、編集する接続先を選択する



5

セキュリティ機能について

7 [フィルタエントリ編集] 欄で設定する



エントリ番号

空いているエントリを指定します。最大 50 個設定できます。

フィルタ種別

パケットをどのように処理するかを指定します。「すべて拒否/すべて通す/無通信監視タイマを無効化/無通信監視タイマを有効化」から選択できます。

送信元 IP アドレス

処理したいパケットの発信元 IP アドレスを指定します。

宛先 IP アドレス

処理したいパケットの宛先 IP アドレスを指定します。

プロトコル種別

処理したいパケットのプロトコル種別を「TCP/UDP/ICMP/TCP・UDP・ICMP すべて」から選択します。

送信元ポート

処理したいパケットのポート番号を指定します。

宛先ポート

処理したいパケットのポート番号を指定します。

方向

処理したいパケットの方向を「順方向/逆方向/両方向」から選択します。送信元 IP アドレスから宛先 IP アドレスの方向を順方向といいます。

8 [編集] をクリックする

9 [フィルタエントリ] 欄で [最新の状態で更新] ボタンをクリックし、登録した内容を表示する

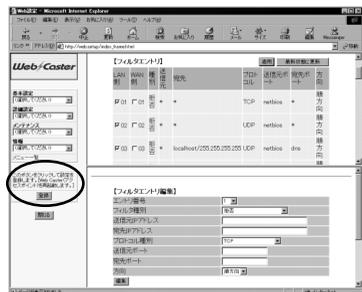
10 [フィルタエントリ] 欄で設定したエントリ番号をクリックする



11 [フィルタエントリ] 欄で [適用] をクリックする

12 [登録] をクリックする

Web Caster FT6000MN アクセスポイントの前面の各ランプが点滅して Web Caster FT6000MN アクセスポイントが再起動します。



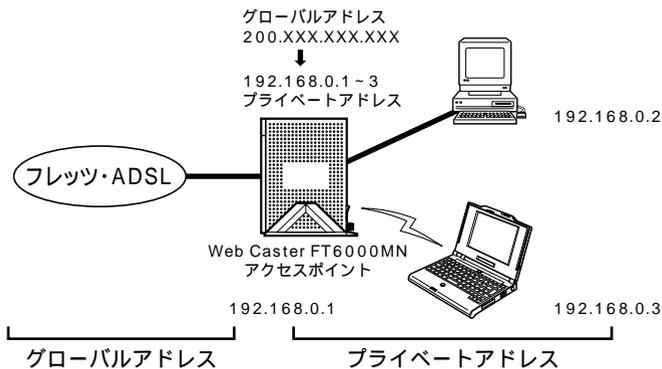
IP マスカレード機能 (アドバンスド NAT)

IP マスカレード (アドバンスド NAT) とは

NAT (Network Address Translator) とは、インターネット上で使われるグローバルアドレス (インターネット上で 1 つしかない IP アドレス) をプライベートアドレス (LAN で任意に設定できる IP アドレス) に変換する機能です。IP マスカレードは、1 つのグローバルアドレスを複数のプライベートアドレスに変換することができます。このアドバンスド NAT 機能により、外部からは、各パソコンの IP アドレスは見え、LAN 側のパソコンへの不正な直接アクセスを防ぐ効果があります。

IP アドレス

IP (Internet Protocol) アドレスとは、ネットワーク上でパソコンを識別する番号です。「192.168.0.1」のようにピリオドをはさんだ 4 つの数字で表します。



ブラウザで設定する

1 パソコンを起動する

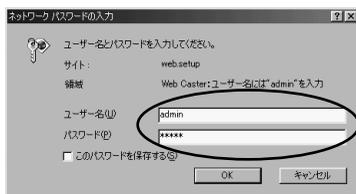
2 ブラウザを起動して、「http://web.setup/」を入力し、設定のページを開く

Web Caster FT6000MN アクセスポイントのIPアドレスを入力して開くこともできます。

(工場出荷時は192.168.0.1です。)

例：http://192.168.0.1/

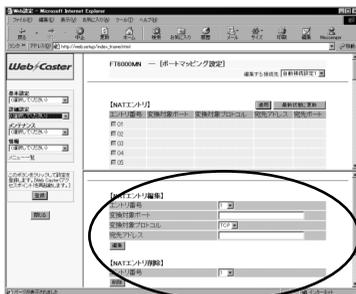
3 ユーザ名に「admin」と入力し、パスワードを入力し、[OK]をクリックする



4 [詳細設定]の▼をクリックして[ポートマッピング設定]を選択する

5 [編集する接続先]の▼をクリックし、編集する接続先を選択する

6 [NATエントリ編集]欄で設定する



[エントリ番号]で空いている番号を選択します。

最大50個設定できます。

[変換対象ポート]でポート番号を指定します。

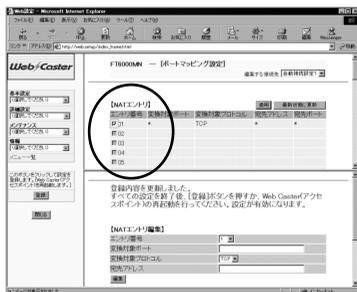
[変換対象プロトコル]でTCP、UDPから選択します。

[宛先アドレス]で上で設定したポートに対して固定的に割りあてるクライアントパソコンのIPアドレスを入力します。

7 [編集]をクリックする

8 [NATエントリ]欄で[最新の状態に更新]をクリックして、登録した内容を表示する

9 [NATエントリ]欄で設定したエントリ番号を☑する



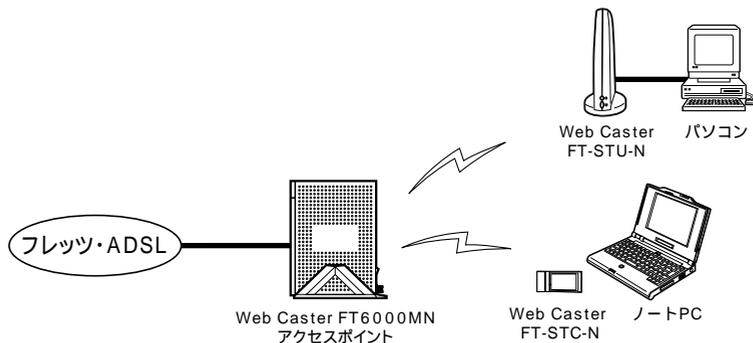
10 [NATエントリ]欄で[適用]をクリックする

11 [登録]をクリックする

Web Caster FT6000MN アクセスポイントの前面の各ランプが点滅してWeb Caster FT6000MN アクセスポイントが再起動します。

無線LANネットワーク内のセキュリティ機能

Web Caster FT6000MNは、Web Caster FT6000MNに接続されたパソコンで、ネットワーク内の無線データ通信を行うときに必要なセキュリティ機能としてWEPとMACアドレスフィルタリングを搭載しています。



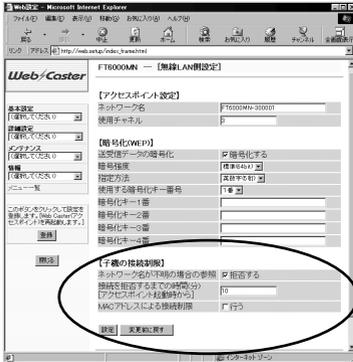
ESSID (ネットワーク名)

無線LAN機器が、通信する際お互いを識別するIDとして、ESSID(ネットワーク名とも呼びます)があります。このESSIDが一致しないと無線データ通信ができません。一般にESSIDは検索することができますが、ネットワークの参照に 응답しないようにする場合は、次のように設定してください。

ネットワーク名の設定

- 1 パソコンを起動する
- 2 ブラウザを起動して、「http://web.setup/」を入力し、設定のページを開く
Web Caster FT6000MN アクセスポイントのIPアドレスを入力して開くこともできます。
(工場出荷時は192.168.0.1です。)
例：http://192.168.0.1/
- 3 ユーザ名に「admin」と入力し、パスワードを入力し、[OK]をクリックする
- 4 [詳細設定]の▼をクリックして、[無線LAN側設定]を選択する

- 5 [子機の接続制限]の項目で
[ネットワークが不明な場合の
参照]の[拒否する]にし
て、時間を指定する



- 6 [設定]をクリックする

- 7 [登録]をクリックする

Web Caster FT6000MN アクセ
スポイントの前面の各ランプが点滅
して Web Caster FT6000MN ア
クセスポイントが再起動します。

WEP / 128 bitWEP

ユーザが指定した任意の文字列（暗号化キー）を Web Caster FT6000MN アクセスポイントと Web Caster FT6000MN ステーションに登録することによって、暗号化キーが一致した場合のみ通信ができるようになる機能です。これにより、Web Caster FT6000MN アクセスポイントと Web Caster FT6000MN ステーションとの間で送受信される無線通信データを暗号化して保護しますので、第三者からのぼう受や盗聴から守ります。

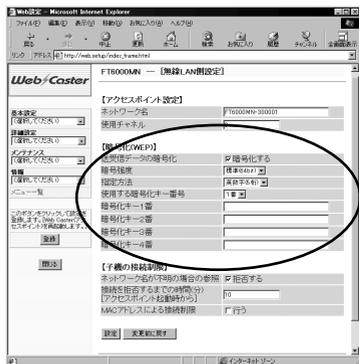
同一無線ネットワークにおいて WEP と 128bitWEP は混在できません。

WEP の設定 (Web Caster FT6000MN アクセスポイント)

Web Caster FT6000MN アクセスポイントの WEP を設定するときは、以下の操作を行います。

Web Caster FT6000MN アクセスポイント Web Caster FT6000MN ステーションの順で設定してください。

- 1 パソコンを起動する
- 2 ブラウザを起動して、「http://web.setup/」を入力し、設定のページを開く
Web Caster FT6000MN アクセスポイントの IP アドレスを入力して開くこともできます。
(工場出荷時は 192.168.0.1 です。)
例：http://192.168.0.1/
- 3 ユーザ名に「admin」と入力し、パスワードを入力し、[OK] をクリックする
- 4 [詳細設定] の▼をクリックして、[無線 LAN 側設定] を選択する
- 5 [暗号化 (WEP)] の項目で設定する



- [暗号化する] をチェックします。
- 暗号強度を [標準 (64 bit)] または [拡張 (128 bit)] から選択します。
- [指定方法] から暗号化キーの種類を [英数字 (5桁)] または [16進 (10桁)] のどちらかを選択します。
- [使用する暗号化キー] を 1番 ~ 4番で選択します。
- [暗号化キー 1番 ~ 4番] に暗号化キーを入力します。

設定例

暗号強度：標準 (64 bit)

指定方法：英数字 (5桁)

使用する暗号化キー：

暗号化キー 1番

暗号化キー 1番：abcde

[設定] をクリックする

[登録] をクリックする

Web Caster FT6000MN アクセスポイントの前面の各ランプが点滅して Web Caster FT6000MN アクセスポイントが再起動します。

8 続けて Web Caster FT6000MN ステーションの設定を行う (P5-11)

お願い

AirMac® を使用する場合は Web Caster FT6000MN アクセスポイントの「暗号化キー 1番」をキーとして使用します。

WEP の設定 (Web Caster FT6000MN ステーション)

以下の操作をステーションのパソコンで行ってください。

1 パソコン画面右下のタスクトレイのステーションマネージャのアイコンを右クリックする

2 [設定] をクリックする

3 [データ保護] タブをクリックする

4 [データ保護を有効] をチェックする

5 [暗号強度] から [標準 (64 bit)] または [拡張 (128 bit)] をクリックする

6 [指定方法] から [英数字 (5桁)] または [16進 (10桁)] をクリックし、キーを入力する 1番 ~ 4番の4種類のキーを設定することができます。

Web Caster FT6000MN アクセスポイントに登録されている暗号化キーを設定してください。

設定例

Web Caster FT6000MN アクセスポイントに 設定例 (P5-10) の暗号化設定を行った場合の例です。

暗号強度：標準 (64 bit)

指定方法：英数字 (5桁)

使用する暗号化キー：

暗号化キー 1番

暗号化キー 1番：abcde

7 [使用する暗号化キー] から使用するキーを選択する

Web Caster FT6000MN アクセスポイントで使用するキー番号と同じキー番号を使用してください。キー番号が異なると通信できません。



8 [OK] をクリックする

お願い

2台目以降のステーションを追加する場合 1台目と同じ暗号化キー番号に同じ暗号化キーを入力してください。

Windows® XPでWEPを設定する場合は、Windows® XPのワイヤレスネットワークの設定で行ってください。(P3-18)

5

セキュリティ機能について

MAC アドレスフィルタリング機能

MACアドレスを使ってお使いのWeb Caster FT6000MN アクセスポイントが登録されたWeb Caster FT6000MN ステーションとのみデータ通信できるようにする機能です。これにより、登録されていないステーションからLAN やインターネットへの接続を防ぐことができます。

接続を許可する MAC アドレスの登録

1 パソコンを起動する

2 ブラウザを起動して、「http://web.setup/」を入力し、設定のページを開く

Web Caster FT6000MN アクセスポイントのIPアドレスを入力して開くこともできます。

(工場出荷時は 192.168.0.1 です。)

例: http://192.168.0.1/

3 ユーザ名に「admin」と入力し、パスワードを入力し、[OK] をクリックする

4 [詳細設定] の▼をクリックして、[MACアドレスフィルタ設定] を選択する

5 [接続を許可するMACアドレス編集] 欄で設定する

[エントリ番号] でエントリ番号を選択します。

最大 20 個設定できます。

[MAC アドレス] に登録する Web Caster FT6000MN ステーションの MAC アドレスを入力します。MAC アドレスは 2 文字ずつコロンで区切って入力してください。

例)XXXXXXXX と入力する場合

XX:XX:XX:XX と入力します。

登録した MAC アドレスを削除するには、[接続を許可する MAC アドレス削除] の欄で [削除] をクリックします。

6 [編集] をクリックする

7 [登録] をクリックする

Web Caster FT6000MN アクセスポイントの前面の各ランプが点滅して Web Caster FT6000MN アクセスポイントが再起動します。



お知らせ

MAC アドレスによる接続制限を行う

1 パソコンを起動する

2 ブラウザを起動して、「http://web.setup/」を入力し、設定のページを開く

Web Caster FT6000MN アクセスポイントの IP アドレスを入力して開くこともできます。
(工場出荷時は 192.168.0.1 です。)

例：http://192.168.0.1/

3 ユーザ名に「admin」と入力し、パスワードを入力し、[OK] をクリックする

4 [詳細設定] の▼をクリックして、[無線 LAN 側設定] を選択する

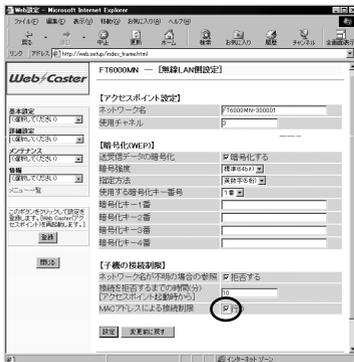
5 [子機の接続制限] の欄で「MAC アドレスによる接続制限」の[行う]に☑する

6 [OK] をクリックする

7 [設定] をクリックする

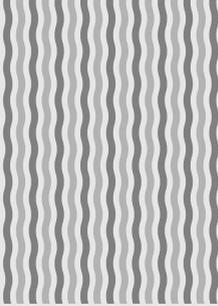
8 [登録] をクリックする

Web Caster FT6000MN アクセスポイントの前面ランプが点滅して Web Caster FT6000MN アクセスポイントが再起動します。



5

セキュリティ機能について



6

Web Caster FT6000MN を活用しよう

- 6-1 ファイルとプリンタの共有
(Windows®)6-2
- 6-2 ネットワークゲーム(ネットワーク対応
アプリケーション)を利用する6-7
- 6-3 外部にサーバを公開する6-8

Windows® Meは、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating systemの略です。

Windows® 98は、Microsoft® Windows® 98 operating systemの略です。

Windows® XPは、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating systemおよびMicrosoft® Windows® XP Professional operating systemの略です。

Windows® 2000は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemの略です。

Web Caster FT6000MN に接続されたパソコン同士で、ファイルのやりとりをしたり、他のパソコンに接続されているプリンタを利用することができます。ここでは、設定の一例をご参考に説明を行います。

お願い

Windows® の共有機能を利用して、ファイルやプリンタを共有できるようにします。(Web Caster FT6000MN の機能ではありません。) 設定に関するお問い合わせは、各パソコンのサポートセンターなどへお願い致します。

ファイル共有には様々な方法があります。ここでは、その一例として、ワークグループを使ったファイル共有をご紹介します。

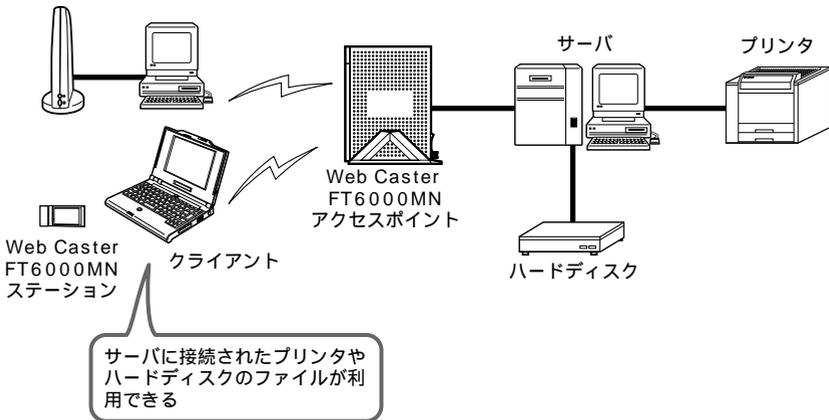
ドメインを使用した共有をご使用の場合は、システム管理者にご相談ください。

ファイルとプリンタ共有の利用例 (サーバとクライアント)

ファイルやプリンタを提供する側のパソコンをサーバ、提供されたファイルやプリンタを利用する側のパソコンをクライアントと呼びます。Web Caster FT6000MN に接続されたすべてのパソコンを、サーバとしてもクライアントとしても利用することができます。

クライアントからサーバに対して、次のような利用ができます。

- ・クライアントからサーバのファイルを開く
- ・クライアントが、サーバのファイルを自分のハードディスクにコピーする
- ・クライアントからサーバに接続されているプリンタで印刷する



LAN に接続するための準備

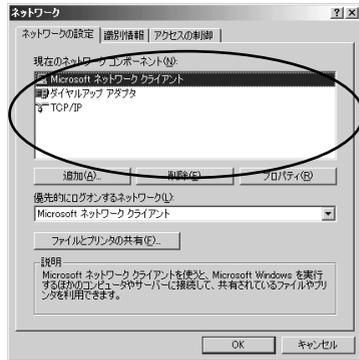
LAN に接続する前に、それぞれのパソコンで以下の ~ の準備を行ってください。

ネットワークコンポーネントの確認

Windows® のネットワークコンポーネントとして、以下のものがインストールされているか確認します。

- ・ Microsoft ネットワーククライアント (Windows® XP/2000 は「Microsoft ネットワーク用クライアント」)
- ・ TCP/IP (Windows® XP/2000 は「インターネットプロトコル(TCP/IP)」)
- ・ Microsoft ネットワーク共有サービス (Windows® XP/2000 は「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」)

画面は Windows® Me の例です



ネットワークコンポーネントが1つでも不足している場合は、付属のCD-ROM収録の「詳細取扱説明書」「1-2 ファイルとプリンタの共有」を参照して追加してください。

Windows® Me/98 の場合の確認操作

[スタート] ボタン [設定] [コントロールパネル] をクリック

[ネットワーク] アイコンをダブルクリック

「優先的にログオンするネットワーク」は、「Microsoft ネットワーククライアント」にしてください。

Windows® 2000 の場合の確認操作

[スタート] ボタン [設定] [ネットワークとダイヤルアップ接続] をクリック

[ローカルエリア接続] アイコンをダブルクリック

[プロパティ] をクリック

Windows® XP の場合の確認操作

パソコンを WARPSTAR ベースと接続してから、次の手順で行ってください。

[スタート] ボタン [コントロールパネル] をクリック

[ネットワーク接続] をダブルクリック

Ethernet ポート接続の場合は [ローカルエリア接続] Web Caster FT6000MN ステーションの場合は [ワイヤレスネットワーク接続] を右クリック

[プロパティ] をクリック

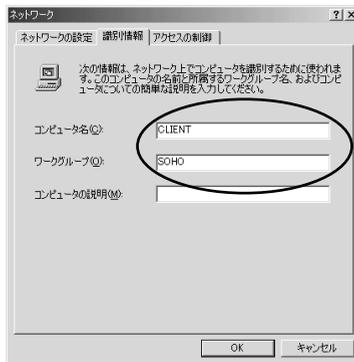
お願い

Windows® Meの場合は、ホームネットワークウィザードは使わないでください。インターネット接続できなくなります。

コンピュータ名/ワークグループ名の設定

コンピュータ名は、ネットワーク上でパソコンを識別するための名前です。半角英数字を使い、各パソコンで別々の名前をつけます。また、ファイルやプリンタを共有しあうパソコンは、ネットワーク内のワークグループ名を同じにする必要があります。

[識別情報] タブで設定します。



お知らせ

「ネットワークコンポーネントの確認」と「コンピュータ名/ワークグループ名の確認」の具体的な操作については、本商品付属のCD-ROMに収録されている「詳細取扱説明書」「1-2 ファイルとプリンタの共有」を参照してください。

ドメインを使用したネットワークを構築する場合は、ドメインを管理するシステム管理者へご相談ください。

ファイルとプリンタを共有する

フォルダやプリンタに共有を設定する (サーバ)

ファイルやプリンタを共有するには、サーバのパソコンで以下の操作を行ってください。

「Microsoft ネットワーク共有サービス」
Windows® XP/2000 の場合は「Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有」
サーバとするパソコンには、「Microsoft ネットワーク共有サービス」というネットワークコンポーネントをインストールします。
「優先的にログオンするネットワーク」は、「Microsoft ネットワーククライアント」にします。



「フォルダの共有設定」または「プリンタの共有設定」

共有させたいファイルが保存されているフォルダに対して共有を設定します。また、プリンタに対して共有を設定すると、クライアントから利用できるようになります。

画面はフォルダの共有設定の例です。共有したいフォルダのアイコンを右クリックして [共有] を選択すると表示されます。



お知らせ

の具体的な操作については、本商品付属のCD-ROMに収録されている「詳細取扱説明書」「1-2 ファイルとプリンタの共有」を参照してください。

共有フォルダや共有プリンタを利用する（クライアント）

サーバにフォルダやプリンタに共有が設定されていると、クライアント側から、以下の手順でサーバの共有フォルダや共有プリンタに接続できます。

- 1 デスクトップの [マイネットワーク] アイコンをダブルクリックする
LAN に接続されているパソコンのアイコンが表示されます。
- 2 利用したいパソコンのアイコンをダブルクリックする
共有が設定されているフォルダやプリンタのアイコンが表示されます。



お知らせ

具体的な操作については、本商品付属の CD-ROM に収録されている「詳細取扱説明書」
「1-2 ファイルとプリンタの共有」を参照してください。

ネットワークゲーム(ネットワーク対応アプリケーション)を利用する

Web Caster FT6000MN でネットワークゲームを使うには、あらかじめ設定を行う必要があります。ご使用のゲーム機、ネットワークゲームに合わせて設定を行ってください。

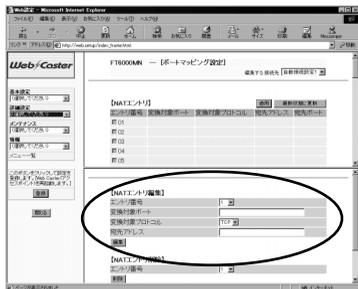
お願い

変換対象ポート番号等はご利用のネットワークゲーム等の仕様に合わせてください。詳しくは、ネットワークゲーム等のサポートセンタへお問い合わせください。
ネットワークゲーム等によってはご利用になれない場合があります。

ブラウザで設定する

ポートマッピングを設定し、サーバに設定した固定 IP プライベートアドレスと、サーバに割り当てたグローバル IP アドレスの関連づけを行います。

- 1 パソコンを起動する
- 2 ブラウザを起動して、「http://web.setup/」を入力し、設定のページを開く
Web Caster FT6000MN アクセスポイントの IP アドレスを入力して開くこともできます。
(工場出荷時は 192.168.0.1 です。)
- 3 ユーザ名に [admin] と入力し、パスワードを入力する
- 4 [詳細設定] の ▼ をクリックして [ポートマッピング設定] をクリックする
- 5 [編集する接続先] の ▼ をクリックし、編集する接続先を選択する
- 6 [NAT エントリ編集] 欄で設定する



[エントリ番号] で空いている番号を選択します。

最大 50 個設定できます。

[変換対象ポート] でポート番号を指定します。

[変換対象プロトコル] で TCP、UDP から選択します。

[宛先アドレス] で上で設定したポートに対して固定的に割りあてるクライアントパソコンの IP アドレスを入力します。

[編集] をクリックする

[NAT エントリ] 欄で [最新状態に更新] をクリックして、登録した内容を表示する

[NAT エントリ] 欄で設定したエントリ番号を [▼] にする

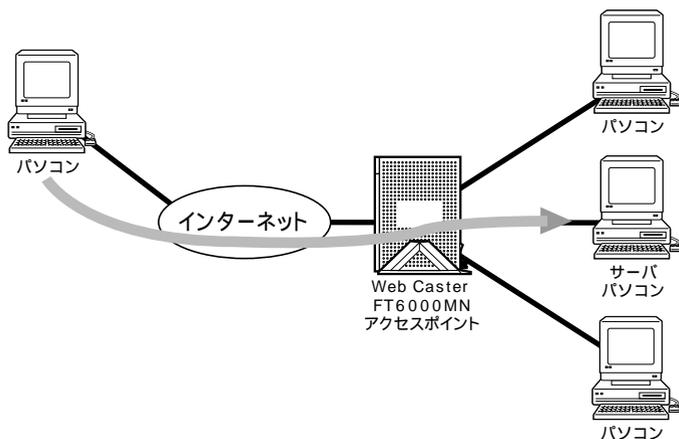
[NAT エントリ] 欄で [適用] をクリックする

[登録] をクリックする

Web Caster FT6000MN アクセスポイントの前面の各ランプが点滅して、Web Caster FT6000MN アクセスポイントが再起動します。

6-3 外部にサーバを公開する

Web Caster FT6000MN に接続したサーバをインターネットへ公開することができます。



次の設定が必要です。

パソコンの設定

・パソコンのIPアドレスの設定

サーバとして公開するパソコンに、プライベートIPアドレスを設定します。

DHCPで割り当てたIPアドレスでのサーバ公開はできません。プロバイダから割り当てられたIPアドレスを使用するには、ダイナミックDNSなどのサービスを利用する必要があります。

外部にサーバを公開するときは、データの保全のため十分なセキュリティ設定を行ってください。

セキュリティの設定を行わないと、サーバが不正侵入や盗聴、妨害、データの消失、破壊に合う可能性があります。

Web Caster FT6000MNの設定

・固定グローバルIPアドレスの設定

プロバイダからサーバに割り当てられたグローバルIPアドレスをWeb Caster FT6000MN アクセスポイントに設定します。

・ポートマッピングの設定

サーバパソコンに設定した固定IPプライベートアドレスと、Web Caster FT6000MN アクセスポイントに設定したグローバルIPアドレスの関連づけを行います。

・IPフィルタリングの設定

サーバパソコンへの外部からのアクセスを許可する設定をします。

パソコンのIPアドレスの設定をする

Web Caster FT6000MNのDHCPサーバ機能を使用せずにパソコンのIPアドレスを固定に設定します。

パソコンのIPアドレス設定

Windows® Me/98の場合

画面はWindows® Meの例です。

- 1 [マイコンピュータ]の[コントロールパネル]の[ネットワーク]を開き、リストの中の[TCP/IP->(ネットワークカードの名称)]を選択して[プロパティ]をクリックする

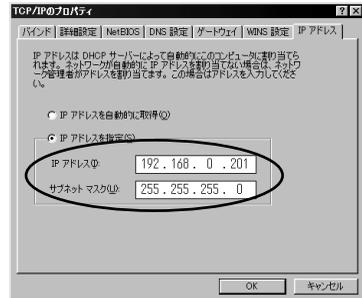


- 2 [IPアドレス]タブをクリックし、[IPアドレス設定]を選択する

- 3 IPアドレスとネットマスク覽にパソコンに割り当てるIPアドレスとネットマスクを入力する

Web Caster FT6000MN固定でIPアドレスを使用する場合は他で使用していないIPアドレスを設定してください。(工場出荷状態では192.168.0.32から192.168.0.254が使用可能です。)

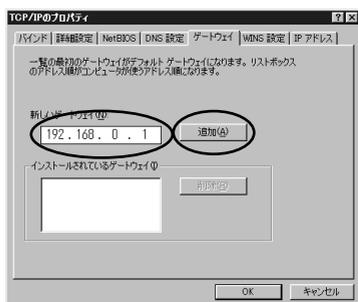
192.168.0.0 ~ 31はDHCPなどで予約されています。



お知らせ

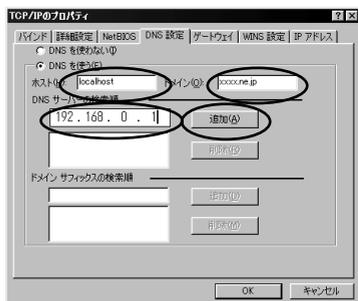
Web Caster FT6000MN アクセスポイントのIPアドレスを変更するには、付属CD-ROMに収録されている「詳細取扱説明書」(HTMLファイル)を参照してください。

- 4 [ゲートウェイ]タブをクリックして、[新しいゲートウェイ]に LAN 側の Web Caster FT6000MN の IP アドレス (工場出荷状態では 192.168.0.1) を入力し、[追加]をクリックする



- 5 [DNS 設定]タブをクリックし、[DNS を使う]を選択する

- 6 [ホスト名]にパソコンの名前を、[ドメイン]に接続するプロバイダのドメイン名を、[DNS サーバーの検索順]には Web Caster FT6000MN アクセスポイントの IP アドレス (工場出荷設定では 192.168.0.1) を入力し [追加]をクリックする



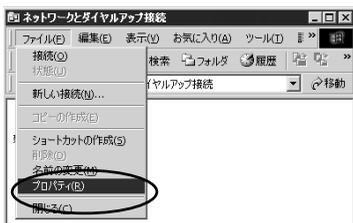
- 7 [OK] をクリックし、メッセージに従ってパソコンを再起動する

- 8 LAN 上のすべてのパソコンに対して上記 1 から 7 の手順を繰り返し、すべてのパソコンが異なる IP アドレスとなるように設定する

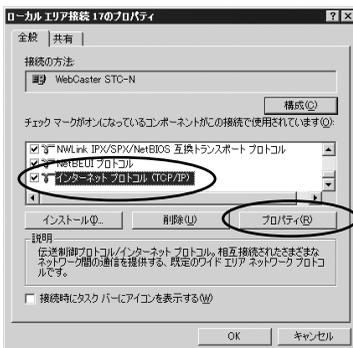
Windows® 2000 の場合

1 [マイコンピュータ]の[コントロールパネル]の[ネットワークとダイヤルアップ接続]をダブルクリックする

2 Web Caster FT6000MN アクセスポイントを接続しているネットワークボード名の[ローカルエリア接続]を選択し、[ファイルメニュー]の[プロパティ]をクリックする



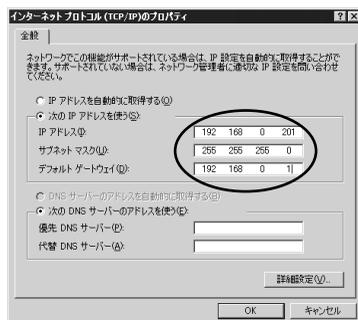
3 リストの[インターネットプロトコル (TCP/IP)]を選択し、[プロパティ]をクリックする



4 [次のIPアドレスを使う]を選択し、[IPアドレス][サブネットマスク][デフォルトゲートウェイ]にWindowsパソコンに割り当てるIPアドレスとサブネットマスクとデフォルトゲートウェイを入力する

Web Caster FT6000MN 固定でIPアドレスを使用する場合は他で使用していないIPアドレスを設定してください。(工場出荷状態では192.168.0.32から192.168.0.254が使用可能です。)

192.168.0.0 ~ 31はDHCPなどで予約されています。デフォルトゲートウェイは、Web Caster FT6000MNのIPアドレス(192.168.0.1)を設定します。



5 [次のDNSサーバーのアドレスを使う]を選択し、[優先DNSサーバー]にLAN側のWeb Caster FT6000MNアクセスポイントのIPアドレス(工場出荷設定では192.168.0.1)を入力する

6 [OK]ボタンをクリックし、メッセージに従ってパソコンを再起動する

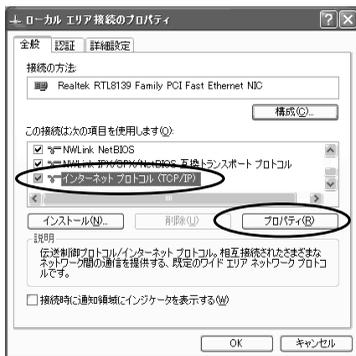
7 LAN上のすべてのパソコンに対して上記1から6の手順を繰り返す、すべてのパソコンが異なるIPアドレスとなるように設定する

1 [スタート] - [コントロールパネル] を選択する

2 [ネットワーク接続] アイコンをダブルクリックする

3 Web Caster FT6000MN アクセスポイントが接続されているネットワークボード名の [ローカルエリア接続] を右クリックして、[プロパティ] を選択する

4 リストの [インターネットプロトコル (TCP/IP)] を選択し、[プロパティ] をクリックする

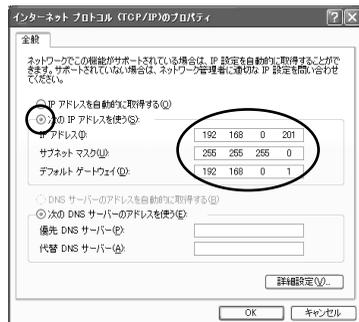


5 [次のIPアドレスを使う] を選択し、[IPアドレス] [サブネットマスク] [デフォルトゲートウェイ] にパソコンに割り当てるIPアドレスとサブネットマスクとデフォルトゲートウェイを入力する

Web Caster FT6000MN アクセスポイント固定でIPアドレスを使用する場合は他で使用していないIPアドレスを設定してください。(工場出荷状態では、192.168.0.32 から192.168.0.254 が使用可能です。)

192.168.0.0 ~ 31 はDHCPなどで予約されています。

デフォルトゲートウェイは、Web Caster FT6000MNのIPアドレス (192.168.0.1) を設定します。



6 [次のDNSサーバーのアドレスを使う] を選択し、[優先DNSサーバー] にLAN側のWeb Caster FT6000MN アクセスポイントのIPアドレス (工場出荷設定では192.168.0.1) を入力する

7 [OK] ボタンをクリックし、メッセージに従ってパソコンを再起動する

8 LAN上のすべてのパソコンに対して上記1から7の手順を繰り返すし、すべてのパソコンが異なるIPアドレスとなるように設定する

Macintosh® の場合

下記の手順は、Mac® OS 9.2 を事例に記載したものです。上記 OS 以外をご利用の場合は、接続する装置やソフトウェアのマニュアルをご参照ください。

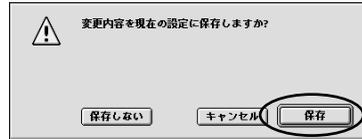
1 アップルメニューの [コントロールパネル] の [TCP/IP] を開く

2 [設定方法] を [手入力] にし、[IP アドレス] にはパソコンに割り当てる IP アドレス、[サブネットマスク] にはネットマスク、[ルータアドレス] と [ネームサーバアドレス] には LAN 側の Web Caster FT6000MN アクセスポイントの IP アドレス (工場出荷設定では 192.168.0.1)、[検索ドメイン名] には接続するプロバイダのドメイン名を入力し、ウィンドウを閉じる

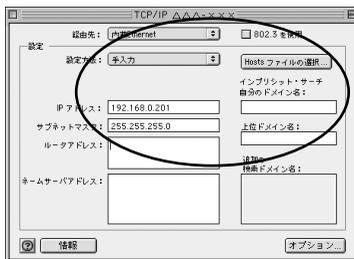
Web Caster FT6000MN 固定で IP アドレスを使用する場合は他で使用していない IP アドレスを設定してください。(工場出荷状態では、192.168.0.32 から 192.168.0.254 が使用可能です。)

192.168.0.0 ~ 31 は DHCP などで予約されています。

3 確認のダイアログが表示されたら [保存] をクリックする



4 LAN 上のすべてのパソコンに対して上記 1 から 3 の手順を繰り返し、すべてのパソコンが異なる IP アドレスとなるように設定する



Web Caster FT6000MN を設定する

固定グローバルIPアドレスの設定

プロバイダからサーバに割り当てられたグローバルIPアドレスを Web Caster FT6000MN アクセスポイントに設定します。

1 パソコンを起動する

2 ブラウザを起動して、「http://web.setup/」を入力し、設定のページを開く

Web Caster FT6000MN アクセスポイントのIPアドレスを入力して開くこともできます。

(工場出荷時は 192.168.0.1 です。)

3 ユーザ名に [admin] と入力し、パスワードを入力する

4 [基本設定] の ▼ をクリックして [WAN 側自動接続設定] をクリックする

5 IPアドレスの欄で設定する

・プロバイダや接続事業者から IP アドレスを指定されている場合は、[IPアドレスの自動取得]の[使用する]のチェックを外して、IPアドレスを入力します。



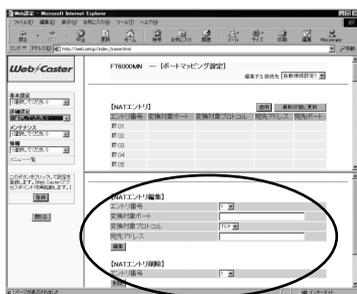
6 [設定] をクリックする
続けてポートマッピングの設定に進みます。

ポートマッピングの設定

1 [詳細設定]の▼をクリックして[ポートマッピング設定]をクリックする

2 [編集する接続先]の▼をクリックして、編集する接続先を選択する

3 [NATエントリ編集]欄で設定する



[エントリ番号]で空いている番号を選択します。

最大50個設定できます。

[変換対象ポート]でポート番号を指定します。

[変換対象プロトコル]でTCP、UDPから選択します。

[宛先アドレス]で上で設定したポートに対して固定的に割りあてるクライアントパソコンのIPアドレスを入力します。

外部にサーバを公開する場合の設定例

エントリ番号：空いている番号を選択します

変換対象ポート：「80」を指定します

変換対象プロトコル：「TCP」を選択します

宛先アドレス：「192.168.0.254」と入力します

4 [編集]をクリックする

5 [NATエントリ]欄で[最新状態に更新]をクリックし、登録した内容を表示する

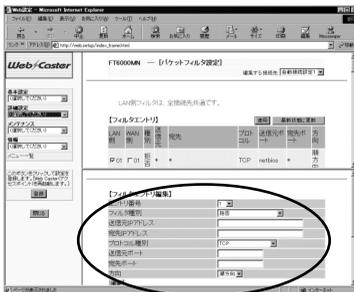
6 適用するエントリ番号をにする

7 [適用]をクリックする
続けてIPフィルタの設定を行います。

IP フィルタの設定

セキュリティ対策などでIPパケットフィルタリングの設定を行っている場合は、サーバとして公開するパソコンへ外部からのアクセスを許可する設定を行います。購入時の設定のままお使いの場合は、特に設定の必要はありません。

- 1 [詳細設定]の▼をクリックして[パケットフィルタ設定]をクリックする
- 2 [編集する接続先]の▼をクリックして、編集する接続先を選択する
- 3 [フィルタエントリ編集]欄で設定する



サーバとして公開するパソコンに接続を許可するフィルタの設定をします。

フィルタ種別

パケットをどのように処理するか「すべて拒否/すべて通す/無通信監視タイマを無効化/無通信監視タイマを有効化」から選択できます。

送信元IPアドレス

処理したいパケットの発信元IPアドレスを指定します。公開する手を限定したい場合は相手のIPアドレスを入力してください。

宛先IPアドレス

公開するサーバパソコンのIPアドレスを指定します。

プロトコル種別

処理したいパケットのプロトコル種別を「TCP/UDP/ICMP/すべて」から選択します。

送信元ポート

処理したいパケットのポート番号を指定します。

宛先ポート

処理したいパケットのポート番号を指定します。

方向

処理したいパケットの方向を「順方向/逆方向/両方向」から選択します。発信元IPアドレスから宛先IPアドレスの方向を順方向といいます。

- 4 [編集]をクリックする

- 5 [フィルタエントリ]欄で[最新状態に更新]をクリックし、登録した内容を表示する

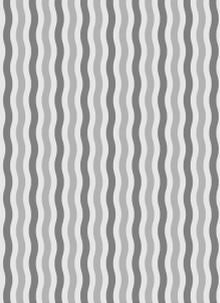
- 6 設定したエントリ番号を☑にする



- 7 [フィルタエントリ]欄で[適用]をクリックする

- 8 [登録]をクリックする

Web Caster FT6000MN アクセスポイントに設定が保存されます。



7

お困りのときには

Web Caster FT6000MN がうまく動かない、操作しても違う結果になるなど、お困りのときには本章をお読みください。

- 7-1 トラブルシューティング7-2
- 7-2 Web Caster FT6000MN を
 初期化する7-5

Windows® Meは、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating systemの略です。

Windows® 98は、Microsoft® Windows® 98 operating systemの略です。

Windows® XPは、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating systemおよびMicrosoft® Windows® XP Professional operating systemの略です。

Windows® 2000は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemの略です。

7-1 トラブルシューティング

トラブルが起きたときや疑問点があるときは、まずこちらをご覧ください。該当項目がない場合や、対処をしても問題が解決しない場合は、Web Caster FT6000MN アクセスポイントを初期化し(●P7-5) 初めから設定し直してみてください。初期化を行うとWeb Caster FT6000MN アクセスポイントのすべての設定が消去されますのでご注意ください。初期化を行う前に、現在の設定内容を保存しておくことができます。本書の他に、本商品付属 CD-ROM 収録の電子マニュアル「お困りのときには」(HTML ファイル)で、さまざまな症状と対策方法を記載しております。本章と合わせてご覧ください。(●P15)

症 状		原因と対策
電源を入れたとき	POWER ランプが点灯しない	電源が入っていません。 電源コードがはずれている 電源コードを電源コンセントに差し込んでください。 電源スイッチが入っていない 電源スイッチの [-](オン) 側を押してください。 電源コードがパソコンの電源に連動した電源コンセントに差し込まれている 電源はパソコンの電源などに連動した電源コンセントではなく、壁などの電源コンセントに直接接続してください。パソコンの電源が切れると Web Caster FT6000MN アクセスポイントに供給されている電源も切れてしまいます。 電源コードが破損していないか確認してください。破損している場合はすぐに電源コードを電源コンセントから外してお買い求めいただいた販売店や当社のサービス取扱所にご相談ください。
	LINE ランプが点灯しない	フレッツ・ADSL 回線の開通工事が完了していないことが考えられます。当社のサービス取扱所に開通工事が完了しているか確認してください。 電話機が複数台接続されているときは、1 台にしてください。 セキュリティアダプタやガス検知器などが接続されている場合は、ADSL 回線と併用できない場合があります。詳しくは、管理会社、住宅管理会社などへお問い合わせください。
Ethernet ポート状態表示ランプが点灯しない	ご利用の LAN ケーブルのストレート/クロスが違っている可能性がある 市販の LAN ケーブル(クロスケーブル)を使って接続してください。 LAN ケーブルにはストレートケーブルとクロスケーブルの 2 種類が存在します。基本的には、パソコン-HUB 間はストレートケーブルを利用し、HUB-HUB 間、パソコン-パソコン間はクロスケーブルを利用します。通常は Web Caster FT6000MN アクセスポイントとパソコンの間はストレートケーブルで接続してください。ただし、利用している LAN ボード等、環境によって異なる場合があります。	

	症 状	原因と対策
Web Caster FT6000MN ステーションが 使えない	ステーションマネージャ アイコンが使える状態（青表 示）にならない	<p>Web Caster FT6000MN アクセスポイント の電源が入っていない 電源が入っているか確認してください。 無線のネットワーク名（ESSID）が間違っ ている（一致していない）。</p> <p>Web Caster FT6000MN アクセスポイント に登録されているネットワーク名とステ ーションマネージャで設定しているネットワ ーク名が同じか確認してください。</p> <p>Web Caster FT6000MN アクセスポイント の出荷時設定は、FT6000MN-***** （*****はPC（MACアドレス）の下 6桁です）</p> <p>Windows® XP ではステーションマネージャ は使用できません。Windows® XP に内蔵さ れているワイヤレスネットワーク設定をご使 用ください。（☞P3-18）</p>
	ステーションマネージャ は使える状態（青表示） になるが Web Caster FT6000MN アクセスポ イントに接続できない	暗号化（WEP）の設定が一致していない。 アクセスポイントとステーションは、暗号化 の WEP キーが一致しないと通信できませ ん。WEP の暗号キーやキー番号を確認し てください。初期化すると暗号化が解除されま す。
インターネット に接続でき ない	接続に失敗する	ユーザID とパスワードが間違っている ADSL インターネット接続のユーザID は、 「*****@*****.ne.jp」のよ うに@以下のプロバイダのアドレスまですべ て入力するのが一般的です。プロバイダから のユーザID とパスワードを再確認して正しく設 定してください。
	接続が成功してもホーム ページが開けない	IP アドレス、ネームサーバアドレスが違ってい る 自動取得できないプロバイダの場合、プロバ イダから指定されたIP アドレスやネームサー バアドレスをプロバイダからの情報に従って、 接続先の設定画面で入力してください。

症 状	原因と対策
<p>使用可能状態において突然「IP アドレス 192.168.0.xxx は、ハードウェアのアドレスが...と競合していることが検出されました。」というアドレス競合に関するエラーが表示された</p>	<p>[OK] をクリックして次の手順で IP アドレスを取り直してください。なお、このエラーが表示された場合、他のパソコンで同様のエラーが表示されることがあります。その場合はエラー表示されたすべてのパソコンで下記手順を行ってください。</p> <p>Windows® Me/98 の場合</p> <p>[スタート] [ファイル名を指定して実行] をクリックします。</p> <p>"winipcfg"を入力して [OK] をクリックします。</p> <p>使用している Ethernet アダプタ情報のプルダウンウィンドウから Web Caster FT6000MN アクセスポイントとの接続に使用しているアダプタ名 (Web Caster STC-N、Web Caster STU-N など) を選択します。</p> <p>[解放] をクリックして、IP アドレスが 0.0.0.0 になることを確認します。「IP アドレスはすでに解放されています」と表示されたときは、[OK] をクリックして へ進んでください。</p> <p>[書き換え] をクリックして、IP アドレスが "192.168.0.xxx" になることを確認します。</p> <p>Windows® 2000 Professional の場合</p> <p>[スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト] をクリックします。</p> <p>"ipconfig /renew"を入力して [Enter] キーを押します。</p> <p>IP アドレスが"192.168.0.xxx"になることを確認します。</p> <p>Windows® XP の場合</p> <p>[スタート] - [すべてのプログラム] - [アクセサリ] - [コマンドプロンプト] をクリックします。</p> <p>"ipconfig /renew"を入力して [Enter] キーを押します。</p> <p>IP アドレスが"192.168.0.xxx"になることを確認します。</p>
<p>Web Caster FT6000MN が正常に動作しないが、原因がわからない</p>	<p>設定に誤りがある場合があります。</p> <p>以下のようにして、現在の設定内容を表示、または印刷して確認してみてください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) Web 設定を起動する 2) [メンテナンス] [設定値の保存 & 復元] をクリックする 設定内容の一覧が表示されます。 3) 設定内容を印刷する場合は、[ファイル] メニューの [印刷] をクリックし、印刷条件を指定して [OK] をクリックする <p>どうしても動作しない場合は、購入時の状態に戻し、最初から設定し直してください。</p>

初期化とは、Web Caster FT6000MN アクセスポイントに設定した内容を消去して購入時の状態（工場出荷時状態）に戻すことをいいます。Web Caster FT6000MN アクセスポイントがうまく動作しない場合や今までとは違う回線に接続し直す場合は、Web Caster FT6000MN アクセスポイントを初期化して初めから設定し直すことをお勧めします。

初期化には、以下の方法があります。ご利用しやすい方法で行ってください。

Web 設定で初期化する（●下記）

DISC スイッチで初期化する（●P7-6）

Web 設定で初期化する

1 パソコンを起動する

2 ブラウザを起動して、「http://web.setup/」を入力して設定のページを開く

Web Caster FT6000MN アクセスポイントの IP アドレスを入力しても開きます。（工場出荷時は 192.168.0.1 です）

例：http://192.168.0.1/

3 ユーザー名に「admin」と入力し、パスワードを入力し、[OK] をクリックする

4 [メンテナンス] の ▾ をクリックして、[設定値の初期化] を選択する

5 [工場出荷時設定に戻す] をクリックする



6 [OK] をクリックする



Web Caster FT6000MN アクセスポイントの前面の各ランプが点滅して Web Caster FT6000MN アクセスポイントが再起動します。

DISC スイッチで初期化する

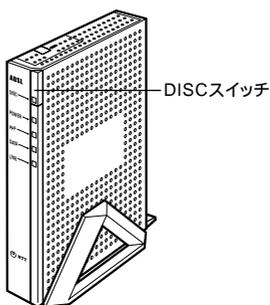
Web Caster FT6000MN アクセスポイントの前面の DISC スイッチを使って初期化を行います。

お願い

Web Caster FT6000MN アクセスポイントの設定を初期化した場合、管理者用パスワード、パケットフィルタ等の基本設定もクリアされますので、初期化後に必ず再設定してください。下記手順 2 の初期化準備中に Web 設定の [登録] をクリックするなど Web Caster FT6000MN アクセスポイントを再起動しても設定値は初期化されます。

DISC スイッチから工場出荷時の初期化を行うには、DISC ランプが緑点灯または、消灯状態から行います。赤点灯からは初期化できません。

- 1 Web Caster FT6000MN アクセスポイントの前面の DISC スイッチを 20 秒以上押し続ける



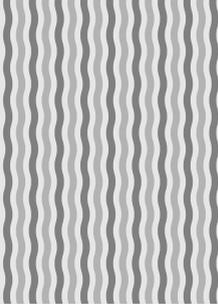
約 5 秒間たつとブザーがピッピッと鳴り、ADSL 回線との接続を切断します。

- 2 DISC ランプが赤点滅し、ブザーが、ピーと鳴ることを確認して、DISC スイッチを離す

工場出荷状態に戻す準備ができています。

初期化を中止したいときは DISC スイッチをもう 1 度押しすと、DISC ランプの赤点滅が消えます。

- 3 Web Caster FT6000MN アクセスポイントの電源をいったん切ったあと再び電源を入れる
前面ランプが交互に点滅したあと、POWER ランプが緑色に点灯すると初期化が完了します。



8

付録

8-1	製品仕様	8-2
8-2	別売オプション	8-8
8-3	用語解説	8-9
8-4	索引	8-11
8-5	保守サービスのご案内	8-13

Windows® Meは、Microsoft® Windows® Millennium Edition operating systemの略です。

Windows® 98は、Microsoft® Windows® 98 operating systemの略です。

Windows® XPは、Microsoft® Windows® XP Home Edition operating systemおよびMicrosoft® Windows® XP Professional operating systemの略です。

Windows® 2000は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemの略です。

8-1 製品仕様

Web Caster FT6000MN アクセスポイント仕様

仕様一覧

項目	諸元および機能	
ADSL インタフェース	インタフェース	6ピンモジュージャック (RJ-11) × 1ポート
	伝送方式	ITU-T G.992.1 (G.dmt) / G.992.2 (G.lite) Annex C (自動認識)
	カプセル化	LLC、VCマルチプレクス
	伝送速度	ITU-T G.992.1 (G.dmt) : 下り 6144 Kbit/s 以上 / 上り 640 Kbit/s 以上 ITU-T G.992.2 (G.lite) : 下り 1536 Kbit/s 以上 / 上り 512 Kbit/s 以上 (規格値であり実際の速度とは異なります)
LAN インタフェース	物理インタフェース	8ピンモジュージャック (RJ-45) × 4ポート
	インタフェース	100BASE-TX / 10BASE-T (IEEE802.3u/802.3)
	伝送速度	100 Mbit/s / 10 Mbit/s
	スイッチングHUB	ストア&フォワード方式、Macアドレス数: 1024 (自動学習)
	全二重 / 半二重	全二重 / 半二重 (自動切換)
無線 LAN インタフェース	規格	IEEE802.11b RCR STD- 33、ARIB STD- T66
	周波数帯域 / チャネル	2.4 GHz 帯(2400 ~ 2497 MHz) / ch1 ~ ch14
	伝送方式	DS-SS 方式 (スペクトラム直接拡散方式)
	伝送速度	11.0/5.5/2.0/1.0 Mbit/s (自動フォールバック) (理論値であり実効速度は異なります)
	伝送距離	オープン(参考値): 160 m(11 Mbit/s) ~ 550 m (1 Mbit/s) セミオープン(屋外): 50 m(11 Mbit/s) ~ 115 m (1 Mbit/s) クローズド(屋内): 25 m(11 Mbit/s) ~ 50 m (1 Mbit/s) (環境により異なります)
	アンテナ	ダイバーシティアンテナ (内蔵)
	セキュリティ	ESSID、128 bit WEP、MAC アドレスフィルタリング
ヒューマンインタフェース	状態表示 LED × 5 DISC スイッチ、ディップスイッチ	
動作環境	温度 5 ~ 40 湿度 5 ~ 85 % (結露しないこと)	
外形寸法	約 25 (W) × 157 (D) × 215 (H) mm (突起部分を除く)	
電源	AC100 ± 10 V 50/60 Hz	
消費電力	最大 15 W	
質量 (本体のみ)	約 0.55 kg (スタンドを除く)	
VCCI	VCCI クラス B	

Web Caster FT6000MN アクセスポイントのディップスイッチ

開閉カバーを開けるとディップスイッチ (DIP SW) が見えます。ディップスイッチは変更しないで工場出荷時の設定でお使いください。

ディップスイッチ工場出荷時の設定



 は、工場出荷時の状態です。

Web Caster FT6000MN ステーション仕様

Web Caster FT-STC-N 仕様一覧

項目		諸元および機能
端末インタフェース		PCカードTYPE
無線 LAN インタフェース	規格	IEEE802.11b RCR STD-33、ARIB STD-T66
	周波数帯域/チャンネル	2.4 GHz帯(2400 ~ 2497 MHz)/ ch1 ~ ch14
	伝送方式	DS-SS方式(スペクトラム直接拡散方式)
	伝送速度	11.0/5.5/2.0/1.0 Mbit/s(自動フォールバック) (理論値であり実効速度は異なります)
	伝送距離	オープン(参考値):160 m(11 Mbit/s)~ 550 m (1 Mbit/s) セミオープン(屋外):50 m(11 Mbit/s)~ 115 m (1 Mbit/s) クローズド(屋内):25 m(11 Mbit/s)~ 50 m(1 Mbit/s) (環境により異なります)
	アンテナ	ダイバーシティアンテナ(内蔵)
	セキュリティ	ESSID、128 bitWEP
ヒューマンインタフェース		状態表示LED x 2
利用可能端末		PC-AT互換機、PC98-NX
電源		DC5 V x 300 mA(パソコンから給電)
消費電力		約 1.5 W(最大)
外形寸法		約 54(W) x 9(H) x 119(D) mm
質量		約 0.06 kg
動作環境		温度 5 ~ 40 湿度 5 ~ 85 % (結露しないこと)

128 bitWEPは従来の40 bit鍵のWEPを拡張して104 bit鍵にした暗号機能です。
同一無線ネットワークにおいて、WEPと128 bitWEPの混在はできません。

Web Caster FT-STU-N 仕様一覧

項目		諸元および機能
端末インタフェース		USB (1.1)
無線 LAN インタフェース	規格	IEEE802.11b RCR STD-33、ARIB STD-T66
	周波数帯域/チャンネル	2.4 GHz 帯(2400 ~ 2497 MHz)/ ch1 ~ ch14
	伝送方式	DS-SS 方式 (スペクトラム直接拡散方式)
	伝送速度	11.0/5.5/2.0/1.0 Mbit/s (自動フォールバック) (理論値であり実効速度は異なります)
	伝送距離	オープン(参考値):160 m(11 Mbit/s)~ 550 m (1 Mbit/s) セミオープン(屋外):50 m(11 Mbit/s)~ 115 m (1 Mbit/s) クローズド(屋内):25 m(11 Mbit/s)~ 50 m(1 Mbit/s) (環境により異なります)
	アンテナ	ダイバーシティアンテナ (内蔵)
	セキュリティ	ESSID、128 bitWEP
ヒューマンインタフェース		状態表示 LED x 2
利用可能端末		PC- AT 互換機、PC98-NX
電源		DC5 V x 500 mA (パソコンから給電)
消費電力		約 2.5 W (最大)
外形寸法		約 63 (W) x 88 (D) x 146 (H) mm
質量		約 0.18 kg
動作環境		温度 5 ~ 40 湿度 5 ~ 85 % (結露しないこと)

128 bitWEP は従来の 40 bit 鍵の WEP を拡張して 104 bit 鍵にした暗号機能です。
同一無線ネットワークにおいて、WEP と 128 bitWEP の混在はできません。

Web Caster FT6000MN ワイヤレスセットのソフトウェア仕様

仕様一覧

項目	諸元および機能	
ルータ機能	WAN プロトコル	PPPoE (PPP over Ethernet)
	PPP 認証	相手先に合わせる / PAP / CHAP / 認証なし
	PPP 接続 / 切断	自動接続 (常時、通信開始時) / 自動切断 / 手動切断
	ルーティング方式	ソースアドレスルーティング、デフォルトルート設定可
	セキュリティ	不正アクセス検出機能、通信情報ログ (アクセスログ) 機能
	DHCP サーバ	あり
	Proxy DNS	あり (DNS 代理応答)
	IP パケットフィルタリング	プロトコル種別、パケット方向、送信元 / 宛先ポート番号範囲指定、送信元 / 宛先 IP アドレス範囲指定
IP マスカレード (アドバンスド NAT)	あり (アドバンスド NAT オプション [静的 IP マスカレード] あり) 最大 4096 セッション	
Web ブラウザ設定	簡易接続設定機能を提供 (Web 設定) 利用可能な Web ブラウザ Internet Explorer 4.0 (推奨 5.5) 以上 (Macintosh [®] では 5.0 以上) Netscape Navigator 6.1 以上	
システムログ機能	アクセスログ	
ファームウェアバージョンアップ	あり	

初期設定値

Web Caster FT6000MN アクセスポイント

項目		初期値
基本設定	商品名/動作モード	商品名 FT6000MN - x x x x x x (x x x x x x はWeb Caster FT6000MNアクセスポ イントのPC (MACアドレス)下6桁)
		PPPoEブリッジ しない
WAN側自動接続	自動接続	接続モード 常時接続
	接続先の設定	接続先名 自動接続設定 1
	IPアドレス	使用する
	ネームサーバ	使用する
	認証時の暗号化	暗号化方法 自動認証
ADSLモデム設定	ADSLモデム設定	接続先の切断 自動切断 使用しない
		自動切断するまでの時間 160秒
		カプセル化方式 LLC (LLC Encapsulation)
	送受信用のPVCのVCI値 32	
	送受信用のPVCのVPI値 0	
自動接続先の選択設定	自動接続先の選択設定	自動接続先の選択 自動接続設定 1
LAN側設定	DHCPサーバ	DHCPサーバ機能 有効にする
	リースタイム(時間)	24時間
	アドレス割り当てパターン	初期値の使用 自動設定を使用する
	自動設定時の割当数	30
	IPアドレス/ネットマスク	IPアドレス 192.168.0.1 ネットマスク 255.255.255.0
無線LAN側設定	アクセスポイント設定	ネットワーク名 FT6000MN - x x x x x x (x x x x x x はWeb Caster FT6000MNアクセスポ イントのPC (MACアドレス)下6桁)
		使用チャンネル 3
	暗号化(WEP)	送信データの暗号化 暗号化しない
		暗号強度 標準 64 bitWEP
		使用方法 英数字 5桁 使用する暗号化キー番号 1番
	子機の接続制限	ネットワーク名が不明の場合の参照 拒否する
接続を拒否するまでの時間(分) 10分(アクセスポイント起動時から)		
MACアドレスによる接続制限	行わない	
高度な設定	高度な設定	セキュリティ保護機能 使用する
		常時接続IPアドレス 192.168.0.254
	通信ログ情報設定	通信ログ 出力する
		ログ保存方法 サイクリック
	NAT/UPnP設定	NATモード 通常動作
NATタイム(秒) 300秒		
UPuP機能 使用する		

Web Caster FT6000MN ステーション

項目		初期値
基本	通信モード	アクセスポイント通信
データ保護	データ保護	無効
	暗号強度	標準 64 bitWEP
	使用方法	英数字 5桁
	使用する暗号化キー番号	暗号化キー 1番

8-2 別売オプション

Web Caster FT6000MN のオプションとして次の製品を別売しています。

Web Caster FT-STC-N

ステーションカードとして増設できます。

Web Caster FT-STU-N

USBステーションとして増設できます。

8-3 用語解説

本書に出てくる通信・ネットワークに関する用語を中心に解説します。

【アルファベット順】

ADSL	Asymmetric Digital Subscriber Line の略。 上り方向と下り方向の通信速度が非対称な高速データ通信技術で、すでに一般家庭に普及している電話線を使ってインターネットへの高速で安価な常時接続環境を提供する。
bit/s	bit per second の略。 通信速度の基本単位。秒当たりに伝送されるビット数。
DHCP	Dynamic Host Configuration Protocol の略。 端末装置に対して、動的に IP アドレスやネットマスクなどのネットワーク構成情報を割り当てるための機能。
DNS(Domain Name System)	ホスト名と IP アドレスを対応させるシステム。
ESSID	Extended Service Set Identity の略。 無線 LAN 機器が通信するお互いを識別する ID として設定するネットワーク名。
IP アドレス	インターネット接続などの TCP/IP を使ったネットワーク上で、コンピュータなどを識別するためのアドレス。32 bit の値をもち、8 bit ずつ 10 進法で表した数値を、ピリオドで区切って表現する。 (例：192.168.0.10)
LAN	Local Area Network の略。 1 つの建物内などに接続された、複数のパソコンやプリンタなどで構成されている小規模なコンピュータネットワークのことを指す。
PPP	Point to Point Protocol の略。 遠隔地にある 2 台のコンピュータを接続するためのプロトコル。アナログ回線や INS ネット 64 回線を使ってインターネット接続するために使われる。
PPPoE	PPP over Ethernet の略。 Ethernet 上で PPP の機能を使用するためのプロトコル。 Ethernet 上でダイヤルアップ接続と同じように利用者のユーザ名やパスワードのチェックを行う。最近では、ADSL などの常時接続型サービスで利用されることが増えている。
WEP	Wired Equivalent Privacy の略。 ユーザが指定した任意の文字列（暗号キー）を登録することによって、暗号キーが一致した場合のみ通信ができるようになる機能。

【あいうえお順】

【あ行】

アップリンクポート

カスケード接続用ポートとも呼びます。100BASE-TX / 10BASE-Tの接続の方向を示すもので、インターネットやWANなどの上位HUBを接続する方向をアップリンクといいます。アップリンクがないHUBではクロス変換ケーブルを使ったり変換コネクタを使って切り替えます。

【か行】

クライアント

LANなどを構成するコンピュータの中で、主にサーバからの資源やサービス（ファイル/データベース/メール/プリンタなど）を受けるコンピュータ。

【さ行】

サーバ

LANなどを構成するコンピュータの中で、主にクライアントに資源やサービス（ファイル/データベース/メール/プリンタなど）を提供するコンピュータ。インターネット上ではWebサーバがホームページ情報を提供する。

【は行】

プロトコル

通信規約。システム（コンピュータやネットワーク）同士が正しく通信できるようにするための約束事。

【ら行】

ルータ

複数のネットワークを相互に接続し、データの転送先や経路を選択する装置。

8-4 索引

[A ~ Z]

ACT ランプ	1-8
ADSL 回線	
接続する	2-4
ADSL 回線コネクタ	1-6
CD-ROM	15、1-4
DATA ランプ	1-5
DHCP	6-8
DISC スイッチ	1-5
DISC ランプ	1-5
DNS	6-10、6-12
ESSID	5-7
Ethernet ポート	1-6
HUB に接続する	3-3
~ にパソコンを接続する	3-2
Ethernet ポート状態表示ランプ	1-6
FG 端子	1-6
HUB	3-3
IP アドレス	6-9
IP パケットフィルタリング	5-3
IP マスカレード機能	5-5
LAN	1-11、3-2、3-4、6-3
LAN カード機能	
~ を停止する	3-15、3-16
LAN ボード機能	
~ を停止する	3-15、3-16
LINE ランプ	1-5
MAC アドレス	
フィルタリング機能	3-17、5-12
Microsoft ネットワーク	
共有サービス	6-3
Microsoft ネットワーク	
クライアント	6-3
PC カードコネクタ	1-8
PC カードスロット	3-4
POWER ランプ	1-5
PPP ランプ	1-5
PWR ランプ	1-8
TCP/IP	6-3
USB ポート	1-8

Web Caster FT6000MN	
アクセスポイント	1-5
~ を設置する	2-2
Web Caster FT6000MN	
ステーション	1-8
~ を使用する	3-4、3-5
~ 増設する	3-7
~ のドライバを	
アンインストールする	3-15
Web Caster FT-STC-N	1-8
~ の取り扱いについて	3-14
Web Caster FT-STU-N	1-8
~ の取り扱いについて	3-14
Web 設定	1-18、4-1
WEP	3-17、5-9
128 bitWEP	5-9

[ア行]

アドバンスド NAT	5-5
アンインストール	
Web Caster FT6000MN	
ステーションのドライバの~	3-15
暗号化キー	5-9
インストール	
セットアップウィザードの~	3-8
インターネット	
Web 設定	4-4
~ に接続する	4-6
インタフェース	8-2
オプション品	8-8

[カ行]

回線を接続する	2-4
開閉カバー	1-7
拡張カードスロット	1-7
確認する	
Web Caster FT6000MN	
アクセスポイントとの	
通信状態を~	3-17
インターネット接続状態を~	4-6

管理者用パスワード	4-2、7-6
起動	
ステーションマネージャを～	3-17
セットアップウィザードを～	3-9
共有する	
ファイルプリンタを～	6-2
クライアント	6-6
契約する	
フレッツ・ADSLと～	1-9
プロバイダと～	1-9
購入時の状態に戻す	7-5

[サ行]

サーバ	6-5
～を公開	6-8
サスペンド機能	3-4
サブネットマスク	6-12、6-13
詳細取扱説明書	14
初期化	7-5
ステーションマネージャ	1-19
～を起動する	3-17
～で通信状態を確認する	3-17
製品仕様	8-2
セキュリティ機能	5-2、5-7
接続構成	1-20
接続する	
ADSL回線を～	2-4
HUBを～	3-3
インターネットに～	4-6
設定	
IPパケットフィルタリング	5-3
Web設定	4-1
コンピュータ名/ネットワーク	
グループを～	6-4
設定値の初期化	7-5
セットアップウィザード	1-19
～を起動する	3-9
～で設定する	3-10
～のインストール	3-8
セットアップの流れ	1-21

[タ行]

縦置きスタンド	2-2
停止	
LANカードおよびLANボード	
機能を～	3-15、3-16
電源を接続する	2-3
電源コード	1-6
電源スイッチ	1-6
電源ランプ	1-5、1-8
電子マニュアル	15
ドメイン	6-4
トラブルシューティング	7-2

[ナ行]

内蔵ADSLモデム	1-2
ネットワークゲーム	6-7
ネットワークの参照	3-12
ネットワーク名	5-7

[ハ行]

パソコンの準備	1-10
ブラウザ	1-18
フレッツ・ADSL	1-2、1-9
プロバイダ	1-9
別売オプション	8-8
ホスト名	6-10

[マ行]

無線LAN	1-3
無線LANネットワーク	
～内のセキュリティ機能	5-7

[ヤ行]

ユーティリティ	1-19
用語解説	8-9

8-5 保守サービスのご案内

保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。

（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしています。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。） （故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要になります。

故障の場合は

故障した場合は以下へお問い合わせください。

NTT東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）の方

お問い合わせ先： ☎ 0120-242751

NTT西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）の方

お問い合わせ先： ☎ 0120-248995

補修用部品の保有期間について

この商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しています。

廃棄方法に関して

本商品を廃棄する時は、地方自治体の条例に従って処理してください。

詳しくは、各地方自治体へお問い合わせください。

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報やバージョンアップサービスなどを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：<http://www.ntt-east.co.jp/ced/>
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT通信機器お取扱相談センタ： 0120 - 109217

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。

©2002 NTT EAST・NTT WEST



本2261-3 (2002.7)
DSL ND ATUR-E WRTトリセツ2